

令和5年度 自己点検・評価

## エビデンス集（データ編）

令和6(2024)年6月

宝塚医療大学

# データ作成に関する注意事項

以下の注意事項に従って作成してください。なお、個々の様式に注釈がある場合、この限りではありません。

- 1 原則として受審年度5月1日現在のデータを記載してください。前年度等指示がある場合も同様に、毎年5月1日時点のデータを記載してください。
- 2 小数点以下は、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください。
- 3 指定するデータ以外に、大学独自のデータを追加する場合は、コードを各基準の末尾に続けて記載し、タイトルも付けてください。  
【例】基準5のデータを追加する場合...表5-6「タイトル」
- 4 該当しない項目がある場合、タイトルの横に「該当なし」と記載してください。また、目次にもその旨を記載してください。
- 5 データ内に該当しない個所がある場合、「-」を記載してください。
- 6 様式が当てはまらない場合、大学の実態に合わせて作表し、備考欄や欄外に注釈を記載してください。  
表は、わかりやすい形に加工することができます。また、既に作成しているデータがある場合、それに代えることもできます。
- 7 複数ページにわたる場合、タイトルは初ページ、注釈は終ページのみに残してください。
- 8 様式に付されている注釈は削除せず残してください。
- 9 MS明朝体を使用し、英数字のみCenturyを使用してください。
- 10 評価機構担当者が決定するまでの間、「データ編」に関する不明点がある場合は、hyoukakikou@jihee.or.jpまで問い合わせてください。
- 11 提出後にデータの変更があった場合、実地調査終了時までは機関長名で修正又は再提出することができます。  
その後は、その都度評価機構担当者に問い合わせてください。
- 12 通信教育課程のみの大学及び大学院大学等についても、個々の様式に準じて記載してください。
- 13 共通基礎注意事項、共通基礎様式は設置基準の「改正前」「改正後」がそれぞれありますので、大学の状況に応じて様式を選択し、作成してください。  
使用しない共通基礎様式シートは削除してください。

# 目 次

【共通基礎】	認証評価共通基礎データ	1
【表F-1】	理事長名、学長名等	8
【表F-2】	附属校及び併設校、附属機関の概要	9
【表F-3】	外部評価の実施概要	10
【表2-1】	学部、学科別在籍者数（過去5年間）	11
【表2-2】	研究科、専攻別在籍者数（過去3年間）（該当なし）	13
【表2-3】	学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）	14
【表2-4】	就職相談室等の状況	15
【表2-5】	就職の状況（過去3年間）	16
【表2-6】	卒業後の進路先の状況（前年度実績）	17
【表2-7】	大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）	18
【表2-8】	学生の課外活動への支援状況（前年度実績）	20
【表2-9】	学生相談室、保健室等の状況	21
【表2-10】	附属施設の概要（図書館除く）	22
【表2-11】	図書館の開館状況	23
【表2-12】	情報センター等の状況（該当なし）	24
【表3-1】	授業科目の概要	25
【表3-2】	成績評価基準	52
【表3-3】	修得単位状況（前年度実績）	53
【表3-4】	年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）	55
【表4-1】	学部、学科の開設授業科目における専兼比率	56
【表4-2】	職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）	60
【表5-1】	財務情報の公表（前年度実績）	61
【表5-2】	事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）	62
【表5-3】	事業活動収支計算書関係比率（大学単独）	63
【表5-4】	貸借対照表関係比率（法人全体のもの）	64
【表5-5】	要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）	65

◆認証評価共通基礎データ様式【改正前基準】についての注意事項

- ① 「認証評価共通基礎データ」は、原則として受審年度の5月1日現在のデータとします。  
本様式は、令和4年10月施行の大学設置基準の経過措置規定により改正前の大学設置基準等に基づき令和6年度申請用に作成していますので、令和6年5月1日が作成基準日です。
- ② 本様式は様式1（組織・設備等）、様式2（学生）に分かれています。  
それぞれについて作成してください。
- ③ 一部のデータは表中に値があれば、エクセル上で自動計算されます。
- ④ 各表において、該当がない場合は「-」（ハイフン）としてください。
- ⑤ 説明を付す必要があると思われるものについては、備考欄に記述してください。
- ⑥ 各表に該当しない欄や該当しない表がある場合でも、削除せず、全体に斜線を引くか、各セルに「-」（ハイフン）を記入するなどしてうめてください。

認証評価共通基礎データ様式【改正前基準】【大学（専門職大学含む）用】様式1（令和6年5月1日現在）

事項	記入欄			備考
大学の名称	宝塚医療大学			
学校本部の所在地	〒666-0162 兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1			
教育研究組織	学部・学科等の名称	開設年月日	所在地	備考
	保健医療学部 理学療法学科 柔道整復学科 鍼灸学科 口腔保健学科 和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科 看護学科 観光学部 観光学科	2011年4月1日    2023年4月1日 2020年4月1日  2022年4月1日 2024年4月1日	兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1 宝塚キャンパス   大阪府大阪市北区中津6-9-38 大阪中津キャンパス（2～4年次） 和歌山県和歌山市中之島2252 和歌山キャンパス中之島校舎 和歌山県和歌山市西庄1107-26 和歌山キャンパス西庄校舎  沖縄県宮古島市城辺字福里619番地 宮古島キャンパス（1年次） 兵庫県尼崎市道意町6丁目6番地3 尼崎キャンパス（2～4年次）	尼崎キャンパスは、令和6(2024)年度に整備
	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考
	—			
	大学院課程			
専門職学位課程	研究科・専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考
	—			

教育研究組織	別科・専攻科・附置研究所等の名称		開設年月日		所在地					備考				
	別科等	留学生別科（大阪豊崎キャンパス）		2019年4月1日		大阪府大阪市北区豊崎7丁目7番17号								
		留学生別科（東京キャンパス）		2020年4月1日		東京都荒川区荒川1-41-11								
		留学生別科（大阪難波キャンパス）		2023年10月1日		大阪市浪速区元町2丁目6番21号								
		介護福祉別科		2019年4月1日		大阪府大阪市北区豊崎7丁目7番17号								
学生募集停止中の学部・研究科等			該当なし											
教員組織	学士課程	学部・学科等の名称		専任教員等						非常勤教員	専任教員一人あたりの在籍学生数	備考		
				教授	准教授	講師	助教	計	基準数				うち教授数	助手
		保健医療学部 理学療法学科		8人	1人	4人	1人	14人	8人	4人	2人	3人	14.6人	
		柔道整復学科		5	2	3	5	15	7	4	2	11	12.9	
		鍼灸学科		11	1	4	1	17	8	4	1	6	5.1	
		口腔保健学科		5	2	3	0	10	8	4	0	3	2.0	
		和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科		9	5	6	5	25	9	5	0	32	13.3	
		看護学科		5	4	4	5	18	12	6	6	4	6.3	
		観光学部 観光学科		4	3	2	0	9	14	7	0	0	0.7	
		(大学全体の収容定員に応じた教員数)		—	—	—	—	—	17人	9人	-	-	-	
計		47人	18人	26人	17人	108人	83人	43人	11人	59人	-			
施設・設備等	校地等	区分		基準面積		専用		共用		共用する他の学校等の専用		計		備考
		校舎敷地面積		—		46433.8 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		46433.8 m <sup>2</sup>		
		運動場用地		—		22012.1 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		22012.1 m <sup>2</sup>		
		校地面積計		18960 m <sup>2</sup>		68445.9 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		68445.9 m <sup>2</sup>		
		その他		—		14236.3 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		14236.3 m <sup>2</sup>		
	校舎等	教員研究室	区分		基準面積		専用		共用		共用する他の学校等の専用		計	
			校舎面積計		17528.6 m <sup>2</sup>		33977.5 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		33977.5 m <sup>2</sup>	
			学部・研究科等の名称		室数		※尼崎キャンパス：令和6年度中に整備予定							
			保健医療学部（宝塚キャンパス）		26室									
			和歌山保健医療学部（中之島校舎）		18室									
和歌山保健医療学部（西庄校舎）			20室											
口腔保健学科（中津キャンパス）		14室												
観光学部（宮古島キャンパス）		4室												
観光学部（尼崎キャンパス）		10室												

校舎等施設	区 分		講義室	演習室	実験演習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備 考
	宝塚キャンパス教室等施設		12 室	2 室	11 室	1 室	0 室	
	和歌山中之島校舎教室等施設		13 室	0 室	12 室	0 室	0 室	
	和歌山西庄校舎教育等施設		4 室	0 室	4 室	1 室	0 室	
	中津キャンパス		7 室	0 室	4 室	0 室	0 室	
	宮古島キャンパス		7 室	1 室	0 室	0 室	0 室	
	尼崎キャンパス		13 室	0 室	0 室	0 室	0 室	
施設・設備等	図書館等の名称		面積		閲覧座席数			
	宝塚医療大学附属図書館宝塚本館		483.0 m <sup>2</sup>		80 席			
	附属図書館和歌山分館		350.9 m <sup>2</sup>		87 席			
	附属図書館宮古島分館		440.9 m <sup>2</sup>		20 席			
	図書館等の名称		図書〔うち外国書〕		学術雑誌〔うち外国書〕		電子ジャーナル〔うち国外〕	
	宝塚本館		22,150〔2,149〕冊		39〔9〕種		1〔0〕種	
	和歌山分館		6,331〔201〕冊		39〔0〕種		2〔0〕種	
	宮古島分館		26,525〔120〕冊		68〔58〕種		58〔58〕種	
	計		55006〔2470〕冊		146〔67〕種		61〔58〕種	
	体育館		面積					
宝塚キャンパス		1504.4 m <sup>2</sup>						
宮古島キャンパス		1040.6 m <sup>2</sup>						
尼崎キャンパス		863.5 m <sup>2</sup>						

[注]

- 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、別科・専攻科、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 2 教育研究組織の欄に、学部等連携課程（大学設置基準第42条の3の2）を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」にそのことがわかるよう記載するとともに、備考欄に、①連携する学部や研究科、②どの学部や研究科から何名の教員が当該課程に所属しているか、を明記してください。
- 3 教育研究組織の欄に、専門職学科（大学設置基準第10章）を記載する場合には、「学士課程」欄の「学部・学科等の名称」や「備考欄」にそのことがわかるよう記載してください。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、「別科・専攻科等」の欄に記載してください。
- 5 所在地について、2以上の校地において行う場合で当該校地にキャンパス名称があれば、当該所在地の後に「〇〇キャンパス」と記載してください。
- 6 教員組織の欄には、教育研究組織の欄で記載した組織単位で専任教員等及び非常勤教員の数を記入してください。その際、専門職学科等を設置していない場合は「学士課程」、専門職学科等を設置している場合は「学士課程（専門職学科等含む）」の欄を使用してください。
- 7 上記4に記載した、学部教育を担当する独立の組織がある場合には、組織名は、「学部・学科等の名称」の欄に「その他の組織等（〇〇）」と記載し、専任教員等及び非常勤教員の数を記載してください。  
なお、その場合は、「基準数（及び「うち教授数）」及び「専任教員一人あたりの在籍学生数」の欄は「-」としてください。

- 8 教員組織の欄に、学部等連携課程（大学設置基準第42条の3の2）に関する記載をする際には、「学士課程」または「学士課程（専門職学科等含む）」の「備考欄」に学部等連携課程としての専任教員数や所属組織等を記入してください。
- 9 専任教員数の記入に際しては、休職、サバティカル制度等により一時的に大学を離れている場合も専任教員に算入してください。ただし、大学設置基準第11条における「授業を担当しない教員」は含めないでください。
- 10 「非常勤教員」の欄には、客員教員や特任教員等で専任の教員は含みません。
- 11 他の学部・学科等に所属する専任の教員であって、当該学部・学科等の授業科目を担当する教員（兼任）は、「非常勤教員」の欄には含めないでください。また、「専任教員等」の各欄にも含めないでください。
- 12 専任教員、研究指導教員及び研究指導補助教員の基準数については、それぞれ以下に定める教員数を記載してください。
  - ・大学設置基準第13条別表第一及び別表第二（備考に規定する事項を含む。）
  - ・大学通信教育設置基準第9条別表第一（備考に規定する事項を含む。）
  - ・大学院設置基準第9条の規定に基づく「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」（平成11年文部省告示第175号）別表第一、別表第二及び別表第三（備考に規定する事項を含む。）
  - ・「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第1条及び第2条
- 13 「うち実務家専任教員数」の欄については、大学設置基準第42条の6及び「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）第2条に定める実務の経験及び高度の実務の能力を有する専任教員（実務家専任教員）の教員数、「うちみなし専任教員数」の欄については、学士課程（専門職学科等含む）においては1年につき6単位以上、専門職学位課程においては1年につき4単位以上の授業科目を担当し、教育課程の編成その他組織の運営に責任を担う専任教員以外の者（みなし専任教員）の教員数を記入してください。
- 14 「学士課程（専門職学科等含む）」のうち、「〇〇学部〇〇専門職学科」以外の学科・課程においては、「うち実務家教員数」、「うち2項該当数」、「うちみなし専任教員数」の欄は「-」としてください。
- 15 「学士課程」のうち、薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部・学科等については、「専任教員等」欄に記入した専任教員のうちの実務家専任教員の数を「備考欄」に記入してください。  
実務家専任教員中にみなし専任教員がいる場合は、さらにその内数を実務家専任教員の数に（ ）で添えて記入してください。  
なお、ここにいう「実務家専任教員」及び「みなし専任教員」については、それぞれ「大学設置基準別表第一イ備考第九号の規定に基づき薬学関係（臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの）の学部に係る専任教員について定める件」（平成16年文部科学省告示第175号）第1項及び同第2項に定める教員を指します。
- 16 「専任教員1人あたりの在籍学生数」の欄には、様式2の在籍学生数／本表の専任教員数計により、算出してください。
- 17 「校舎敷地面積」、「運動場用地」の欄は、大学設置基準上算入できるものを含めてください。
- 18 寄宿舍その他大学の附属病院以外の附属施設（大学設置基準第39条第1項を参照）用地、附置研究所用地、駐車場、大学生協用地など大学設置基準上「校地」に算入できない面積は「校地等」の「その他」の欄に記入してください。
- 19 「校舎面積計」の欄は、学校基本調査の学校施設調査票（様式第20号）における学校建物の用途別面積の「校舎」の面積の合計としてください。
- 20 校地面積、校舎面積の「専用」の欄には、当該大学が専用で使用する面積を記入してください。「共用」の欄には、当該大学が他の学校等と共用する面積を記入してください。「共用する他の学校等の専用」の欄には、当該大学の敷地を共用する他の学校等が専用で使用する敷地面積を記入してください。
- 21 「基準面積」の欄は、大学設置基準第37条における「大学における校地」の面積（附属病院以外の附属施設用地及び寄宿舍の面積を除く。）または大学通信教育設置基準第10条の校舎等の施設的面積としてください。
- 22 「教員研究室」の欄は、専任教員数に算入していない教員の実験室は記入する必要はありません。なお、複数の助教等が共同して1室で執務する場合は、教員数を室数に換算してください。

認証評価共通基礎データ様式【改正前基準】【大学（専門職大学含む）用】様式2（令和6年5月1日現在）

学部名	学科名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	入学定員に対する平均比率	備考
保健医療学部	理学療法学科	志願者数	159	108	90	89	46	88%	
		合格者数	88	83	85	79	45		
		入学者数(A)	74	64	68	65	38		
		入学定員(B)	70	70	70	70	70		
		入学定員充足率(A/B)	106%	91%	97%	93%	54%		
		在籍学生数(C)	272	280	256	257	233		
		収容定員(D)	280	280	280	280	280		
	収容定員充足率(C/D)	97%	100%	91%	92%	83%			
	柔道整復学科	志願者数	97	83	60	62	49	104%	
		合格者数	79	75	59	61	48		
		入学者数(E)	77	73	58	58	46		
		入学定員(F)	60	60	60	60	60		
		入学定員充足率(E/F)	128%	122%	97%	97%	77%		
		在籍学生数(G)	233	260	246	238	219		
		収容定員(H)	240	240	240	240	240		
	収容定員充足率(G/H)	97%	108%	103%	99%	91%			
	鍼灸学科	志願者数	41	27	43	26	15	91%	
		合格者数	40	26	42	25	15		
		入学者数(E)	35	25	39	24	14		
		入学定員(F)	30	30	30	30	30		
		入学定員充足率(E/F)	117%	83%	130%	80%	47%		
		在籍学生数(G)	106	105	112	107	92		
		収容定員(H)	120	120	120	120	120		
	収容定員充足率(G/H)	88%	88%	93%	89%	77%			
	口腔保健学科	志願者数	—	—	—	8	13	16%	
		合格者数	—	—	—	8	13		
		入学者数(E)	—	—	—	8	12		
		入学定員(F)	—	—	—	64	64		
入学定員充足率(E/F)		—	—	—	13%	19%			
在籍学生数(G)		—	—	—	8	20			
収容定員(H)		—	—	—	64	128			
収容定員充足率(G/H)	—	—	—	13%	16%				
保健医療学部 合計	志願者数	297	218	193	185	123	88%		
	合格者数	207	184	186	173	121			
	入学者数(I)	186	162	165	155	110			
	入学定員(J)	160	160	160	224	224			
	入学定員充足率(I/J)	116%	101%	103%	69%	49%			
	在籍学生数(K)	611	645	614	610	564			
	収容定員(L)	640	640	640	704	768			
	収容定員充足率(K/L)	95%	101%	96%	87%	73%			

学部名	学科名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	入学定員に対する平均比率	備考
和歌山保健医療学部	リハビリテーション学科	志願者数	121	135	135	114	98	91%	
		合格者数	113	123	125	101	78		
		入学者数(A)	102	101	107	87	58		
		入学定員(B)	100	100	100	100	100		
		入学定員充足率(A/B)	102%	101%	107%	87%	58%		
		在籍学生数(C)	102	201	298	371	332		
		収容定員(D)	100	200	300	400	400		
	収容定員充足率(C/D)	102%	101%	99%	93%	83%			
	看護学科	志願者数	—	—	119	107	92	101%	
		合格者数	—	—	74	72	73		
		入学者数(E)	—	—	56	53	43		
		入学定員(F)	—	—	50	50	50		
		入学定員充足率(E/F)	—	—	112%	106%	86%		
		在籍学生数(G)	—	—	56	109	152		
収容定員(H)		—	—	50	100	150			
収容定員充足率(G/H)	—	—	112%	109%	101%				
和歌山保健医療学部 合計	志願者数	135	254	221	221	190	94%		
	合格者数	123	199	173	173	151			
	入学者数(I)	102	101	163	140	101			
	入学定員(J)	100	100	150	150	150			
	入学定員充足率(I/J)	102%	101%	109%	93%	67%			
	在籍学生数(K)	102	201	354	480	484			
	収容定員(L)	100	200	350	500	550			
	収容定員充足率(K/L)	102%	101%	101%	96%	88%			
学部名	学科名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	入学定員に対する平均比率	備考
観光学部	観光学科	志願者数	—	—	—	—	26	6%	
		合格者数	—	—	—	—	26		
		入学者数(A)	—	—	—	—	6		
		入学定員(B)	—	—	—	—	100		
		入学定員充足率(A/B)	—	—	—	—	6%		
		在籍学生数(C)	—	—	—	—	6		
		収容定員(D)	—	—	—	—	100		
収容定員充足率(C/D)	—	—	—	—	6%				

観光学部 合計	志願者数	0	0	0	0	26	6%	
	合格者数	0	0	0	0	26		
	入学者数 (I)	0	0	0	0	6		
	入学定員 (J)	0	0	0	0	100		
	入学定員充足率 (I/J)					6%		
	在籍学生数 (K)	0	0	0	0	6		
	収容定員 (L)	0	0	0	0	100		
収容定員充足率 (K/L)					6%			

<編入学> 該当なし

学部名	学科名	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
○○学部	○○学科	入学者数 (2年次)						
		入学定員 (2年次)						
		入学者数 (3年次)						
		入学定員 (3年次)						
		入学者数 (4年次)						
	入学定員 (4年次)							
	××学科	入学者数 (2年次)						
		入学定員 (2年次)						
		入学者数 (3年次)						
		入学定員 (3年次)						
入学者数 (4年次)								
入学定員 (4年次)								
○○学部 合計		入学者数 (2年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員 (2年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数 (3年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員 (3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数 (4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員 (4年次)	0	0	0	0	0	

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科（課程）、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。  
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表 (<編入学>の表ではない方) の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。
- 10 博士前期課程を看護課程として、博士後期課程を医学課程としている博士課程については、博士前期課程と博士後期課程にそれぞれ分けて記入してください。

**表F-1**

理事長名、学長名等

理事長名	岸野 雅方		学長名	岸野 雅方
学部長名	保健医療学部長	小幡 太志		
	和歌山保健医療学 部長	岸岡 史郎		
	観光学部長	廣田 佳彦		
研究科長名				
	該当なし			
大学 事務局長名	宮本 孝三			

- ① 学部長、研究科長はすべての学部、研究科において記載すること。
- ② 大学事務局長の欄には、大学事務局長又は相当者を記載すること。

## 表F-2

### 附属校及び併設校、附属機関の概要

名 称	開設年月日	所 在 地	機関の長
宝塚医療大学附属治療院	平成23年4月1日	〒666-0162 兵庫県宝塚市花屋敷緑ガ丘1	院長 内野 勝郎
宝塚医療大学附属保育園	平成30年1月4日	〒666-0033 兵庫県川西市栄町25番1号 アステ川西3階	園長 三井 雪子
宝塚医療大学附属介護ステーション	平成29年10月1日	〒533-0612 大阪府大阪市東淀川区西淡路3丁目15-3 11F	施設長 内野 勝郎
		〒	
		〒	
		〒	

- ① 同一法人内の附属校（幼稚園、小・中学校、高等学校、短期大学等）及び併設校がある場合はすべて記載すること。
- ② 附属機関（附属病院、附属研究所、博物館等）がある場合はすべて記載すること。ただし、図書館は除くこと。

**表F-3**

外部評価の実施概要

評価機関名	評価時期(年 月)	機関別・プログラム別	備考
公益財団法人 日本高等教育評価機構	平成30年3月	大学機関別認証評価	
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構	令和元年7月	教育評価認定審査	受審対象：保健医療学部理学療法学科
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構	令和5年12月	教育評価認定審査	受審対象：和歌山保健医療学部リハビリテーション学科
一般社団法人リハビリテーション教育評価機構	令和6年7月	教育評価認定審査	受審対象：保健医療学部理学療法学科（進行中）

- ① 認証評価を含め、JABEE（日本技術者教育認定機構）、ISO（環境、情報セキュリティ等）、その他第三者評価等の外部評価を受けた実績がある場合はすべて記載すること。
- ② 評価時期には、評価結果を受け取った時期を記載すること。また、進行中の場合も記載し、その旨を備考に記載すること。

表2-1

学部、学科別在籍者数（過去5年間）

学部	学科	令和2年度				令和3年度				令和4年度			
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)
保健医療 学部	柔道整復	233	0	0	0	260	0	0	0	246	0	0	0
	鍼灸	106	0	1	0	105	0	1	0	112	0	0	0
	理学療法	272	1	1	0	280	1	0	0	256	0	2	0
	口腔保健												
保健医療学部合計		611	1	2	0	645	1	1	0	614	0	2	0
和歌山保 健医療学 部	リハビリテー ション	102	0	0	0	201	0	2	0	298	0	3	0
	看護									56	0	1	0
和歌山保健医療学部計		102	0	0	0	201	0	2	0	354	0	4	0

【学部合計】

保健医療学部合計	611	1	2	0	645	1	1	0	614	0	2	0
和歌山保健医療学部計	102	0	0	0	201	0	2	0	354	0	4	0
総合計	713	1	2	0	846	1	3	0	968	0	6	0

\*次ページあり

学部	学科	令和5年度				令和6年度				備考
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	帰国 生徒数 (内数/人)	
保健医療 学部	柔道整復	238	0	0	0	219	0	0	0	
	鍼灸	107	0	1	0	92	0	1	0	
	理学療法	258	1	0	0	233	1	1	0	
	口腔保健	8	0	0	0	20	2	0	0	令和5年度開設
保健医療学部合計		611	1	1	0	564	3	2	0	
和歌山保 健医療学 部	リハビリテー ション学科	371	0	4	0	332	0	4	0	令和2年度開設
	看護学科	109	0	0	0	152	0	0	0	令和4年度開設
和歌山保健医療学部計		480		4	0	484	0	4	0	
観光学部	観光学科					6	6	0	0	令和6年度開設
観光学部合計						6	6	0	0	

【学部合計】

保健医療学部合計	611	1	1	0	564	3	2	0	
和歌山保健医療学部計	480	0	4	0	484	0	4	0	
観光学部					6	6	0	0	
総合計	1,091	1	5	0	1,054	9	6	0	

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人及び帰国生徒は入試形態による、留学生は在留資格「留学」を持つ外国人学生をいう。科目等履修生等を含めないこと。

表2-2 該当なし

研究科、専攻別在籍者数（過去3年間）

修士課程

研究科	専攻	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)
〇〇研究科	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
〇〇研究科合計										
〇〇研究科	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
〇〇研究科合計										

博士課程

研究科	専攻	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)	在籍者数 (人)	留学生数 (内数/人)	社会人 入学 学生数 (内数/人)
〇〇研究科	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
〇〇研究科合計										
〇〇研究科	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
	〇〇専攻									
〇〇研究科合計										

① 秋学期入学の場合は、別に記入欄を設けて記載すること。

② 社会人は入試形態による、留学生は在留資格「留学」を持つ外国人学生をいう。研究生、科目等履修生等は含めないこと。

表2-3

学部、学科別退学者数及び留年者数の推移（過去3年間）

【退学者】

学部	学科	令和3年度					令和4年度					令和5年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
保健医療学部	柔道整復学科	7	7	3	3	20	2	10	3	3	18	1	2	3	0	6
	鍼灸学科	7	4	1	1	13	1	4	2	0	7	2	1	1	0	4
	理学療法学科	3	11	5	0	19	5	7	4	0	16	3	2	3	0	8
保健医療学部計		17	22	9	4	52	8	21	9	3	41	6	5	7	0	18
和歌山保健医療学部	リハビリテーション学科	7	3	0	0	10	7	5	2	—	14	6	4	1	2	13
	看護学科	—	—	—	—	—	0	—	—	0	0	0	—	—	0	
和歌山保健医療学部計		7	3	0	0	10	7	5	2	0	14	6	4	1	2	13
合計		24	25	9	4	62	15	26	11	3	55	12	9	8	2	31

- ① 退学者数には、除籍者も含めること。
- ② 医、歯、薬、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、6年次まで作成すること。
- ③ 毎年度3月31日現在の退学者数を記載すること。

【留年者】

学部	学科	令和4年度					令和5年度					令和6年度				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
保健医療学部	柔道整復学科	0	2	0	3	5	0	0	2	4	6	0	0	0	1	1
	鍼灸学科	0	2	2	1	5	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
	理学療法学科	0	7	15	4	26	0	1	9	6	16	0	0	0	3	3
保健医療学部計		0	11	17	8	36	0	1	11	11	23	0	0	0	5	5
和歌山保健医療学部	リハビリテーション学科	2	4	0	0	6	5	5	4	—	14	1	3	9	0	13
	看護学科	—	—	—	—	0	0	—	—	0	1	0	—	—	1	
和歌山保健医療学部計		2	4	0	0	6	5	5	4	—	14	2	3	9	0	14
合計		2	15	17	8	42	5	6	15	11	37	2	3	9	5	19

- ① 留年者には、休学や留学によって進級が遅れた者は含めないこと（進級要件を設定していない大学で、2年次に留学もしくは休学した学生が、4年で卒業できず、留年となった場合は2年次、4年次のいずれの留年者数にも含めないこと）。

## 表2-4

### 就職相談室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備考
(宝塚キャンパス) キャリア開発センター	3	5	9:00 ~ 17:00	教員1、職員2 (アルバイトスタッフ8)
(和歌山キャンパス) キャリア開発センター	3	5	9:00 ~ 17:00	職員3

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開室時間を記載すること。

表2-5

就職の状況（過去3年間）

【学部】

学部	学科	令和3年度					令和4年度					令和5年度				
		卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	卒業生数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
保健医療学部	柔道整復学科	52	46	44	95.7	244	49	39	41	100.0	248	59	57	51	89.5	187
	鍼灸学科	19	15	15	100.0	252	22	14	15	92.9	249	25	16	16	100.0	173
	理学療法学科	73	50	49	98.0	538	46	40	39	97.5	478	52	46	43	93.5	602
保健医療学部計		144	111	108	97.3	1034	117	93	95	97.8	975	136	119	110	92.4	962
和歌山保健医療学部	リハビリテーション学科											84	83	83	100	334
	看護学科															
和歌山保健医療学部計												84	83	83	100	334
合計		144	111	108	97.3%	1034	117	93	95	97.8%	975	220	202	193	95.5%	1296

和歌山保健医療学部は、令和2年度開設、観光学部は令和6年度開設のため該当なし

【研究科】 該当なし

研究科	専攻	令和3年度					令和4年度					令和5年度				
		修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数	修了者数 (人)	就職 希望者数	就職者 数	就職率 (%)	求人社数
—	—															
	—															
—	—															
	—															
—	—															
	—															
—	—															
	—															
合計																

① 就職率は就職希望者に対し、実際に就職した就職者の割合を記載すること。

② 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-6

卒業後の進路先の状況（前年度実績）

		保険医療学部		和歌山保健医療学部		-		-		-		-	
		人数(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
就職	農業、林業	-	-	-	-								
	漁業	-	-	-	-								
	鉱業、採石業、 砂利採取業	-	-	-	-								
	建設業	-	-	-	-								
	製造業	-	-	2	2.4%								
	電気・ガス・ 熱供給・水道業	-	-	-	-								
	情報通信業	-	-	-	-								
	運輸業、郵便業	-	-	1	1.2%								
	卸売・小売業	1	0.7%	-	-								
	金融・保険業	1	0.7%	-	-								
	不動産業、 物品賃貸業	1	0.7%	-	-								
	学術研究、専門・技 術サービス業	-	-	-	-								
	宿泊業、 飲食サービス業	1	0.7%	-	-								
	生活関連サービス 業、娯楽業	1	0.7%	-	-								
	教育、学習支援業	1	0.7%	-	-								
	医療、福祉	104	75.9%	79	94.0%								
	複合サービス事業	-	-	-	-								
	その他サービス業	-	-	1	1.2%								
公務	1	0.7%	-	-									
上記以外	-	-	-	-									
就職者合計		111	81.0%	83	98.8%								
進学	他の大学	-	-	-	-								
	他の高等教育機関	1	0.7%	1	1.2%								
	自大学院	-	-	-	-								
	他大学院	2	1.5%	-	-								
進学者合計		3	2.2%	1	1.2%								
その他	無業者・未定者	23	16.8%	-	-								
卒業者・修了者合計		137	100.0%	84	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%

① 「人数」欄は、学部、研究科ごとの進路先への人数を記載すること。

② 各学部、研究科の卒業生、修了者の合計に対する各進路先の人数をパーセンテージで算出し、記載すること。

③ 就職の項目にある「上記以外」の例：NGO団体、国際機関など。

④ 就職しつつ進学した場合は、先に決定したほうに記載すること。

⑤ 学部、研究科について記載すること（通信教育は記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。

表2-7

大学独自の奨学金給付・貸与状況（授業料免除制度）（前年度実績）

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (a)	在籍学生総数 (b)	在籍学生総数に対する比率 a/b*100	月額支給総額 (c)	1件あたりの月額支給額 c/a	備考 (授業料免除制度がある場合は、その基準を記載すること。)
宝塚医療大学特別奨学生	学内	給付	3	611	0.5	229,167	76,389	新入生は、本学が指定する入学選抜試験の成績優秀者から選抜し、2年次以降は正課の成績を評価し継続について審査する。選考基準は欄外に記載。
宝塚医療大学成績優秀者給付奨学生	学内	給付	14	611	2.3	150,000	10,714	
宝塚医療大学指定強化スポーツ授業料減免	学内	給付	111	611	18.2	3,252,500	29,302	新入生は、指定強化スポーツ推薦入学試験で合格した者のうちスポーツクラブの監督が推薦し、資格審査に合格して入学する者とする。2年次以降は他の学生の模範であると同クラブ監督が推薦して資格審査に合格した者とする。
宝塚医療大学特別奨学金（和歌山保健医療学部）	学内	給付	6	467	1.3	425,000.0	70,833.3	<p>●特別奨学生規程（令和4年11月29日施行）より (特別奨学生) 第2条 特別奨学生とは、授業料の免除を受ける学生をいう。 2 特別奨学生に選出される者の上限の人数は、毎年入学時に、理学療法学科3名、柔道整復学科2名、鍼灸学科1名、口腔保健学科2名、リハビリテーション学科5名(理学療法専攻3名、作業療法専攻2名)、看護学科2名までとする。</p> <p>(特別奨学生の資格審査決定及び継続) 第4条 資格審査対象となる者は、次の各号の全てに該当する者とする。 (1) 本学の特別奨学生入学試験（一般選抜A・B日程試験）に受験資格がある者で父母等に扶養されている者とする。 (2) 特別奨学生入学試験（一般選抜A・B日程試験）において、原則学力試験科目の合計得点率が85%以上もしくはこれに準ずること。 (3) 学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている主たる家計支持者一人（収入・所得が多い方）の総所得（特別奨学生入学試験実施日の前年1月から12月までのもの）の合計が、給与所得以外の場合355万円以下、給与所得の場合841万円以下であると認められること。 2 特別奨学生の資格審査及び決定は、学長企画調整会議を選考委員会として審査し、学長を経て理事長が決定する。 3 2年次以降は、正課の成績を評価し、優秀だと判断され、かつ出席基準及び第1項第3号の所得基準を満たした場合に継続を認めるものとする。</p> <p>●特別奨学生規程成績・収入基準細則（令和3年12月8日施行）より (成績等の基準) 第2条 特別奨学生として保持すべき成績及び出席基準は、次の通りとし、これに満たない場合は、別表1の授業料を納めなければならない。 (1) 各受講科目における授業時数の5分の4以上出席していること。 (2) 各授業科目における定期試験の成績評価が80点以上であること、または、席次が上位4分の1以内であること。 (資格確認) 第3条 特別奨学生としての資格確認を毎期末及び毎年度末に行うものとする。 2 成績基準にかかる資格確認は毎期末の成績をもとに確認を行う。 3 収入基準にかかる資格確認は毎年度末に主たる家計支持者一人（収入・所得が多い方）の所得証明書等（資格確認日の前年1月から12月までのもの）の必要書類をもとに確認を行う。 4 前項の確認のために大学が必要と認めた書類を特別奨学生は提出しなければならない。</p>

宝塚医療大学和歌山保健医療学部紀南地方下宿生支援奨学金	学内	給付	8	467	1.7	108,333.3	13,541.7	
宝塚医療大学成績優秀者給付奨学金（和歌山保健医療学部）	学内	給付	15	467	3.2	175,000.0	11,666.7	

**宝塚医療大学特別奨学生の選考基準】**

資格審査対象者となる者は、次の各号の全てに該当する者とする。

- (1) 本学の特別奨学生入学試験（一般入試A・B日程試験）に受験資格がある者で父母等に扶養されている者とする
  - (2) 特別奨学生入学試験（一般入試A・B日程試験）において、原則すべての学力試験科目の得点率が85%以上であること
  - (3) 学生本人の父母又はこれに代わって家計を支えている人（主たる家計支持者一人）の前年の総所得の合計が、給与所得以外の場合355万円以下、給与所得の場合841万円以下であると認められること。
- 2 特別奨学生の資格審査及び決定は、学長企画調整会議を選考委員会として審査し、学長を経て理事長が決定する。
- 3 2年次以降は、正課の成績を評価し、優秀だと判断され、かつ出席基準及び第1項第3号の所得基準を満たした場合に継続を認めるものとする。
- (1) 各受講科目における授業時数の5分の4以上出席していること。
  - (2) 各授業科目における定期試験の成績評価が80点以上であること、または、席次が上位4分の1以内であること。

- ① 前年度実績をもとに記載すること。
- ② 在籍学生総数は前年度全体の学生数で、卒業生を含んだ人数（3月31日現在）を記載すること。
- ③ 奨学金の名称の欄は、種類別等のタイトルごとにまとめて記載すること。
- ④ 学部学生、大学院学生、新入生、留学生等に限定した奨学金等については、「在籍学生総数」欄には学部学生、大学院学生、新入生、留学生等の総数のみ記載すること。
- ⑤ 留学生や特別な支援が必要な学生に対する奨学金、授業料免除等がある場合は、記載すること。
- ⑥ 授業料免除制度がある場合は、その基準を備考に記載すること。
- ⑦ 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象など、大きな区分で記載すること。
- ⑧ 年次支給の場合も、月額支給額を算出して記載すること。
- ⑨ 一つの奨学金等に複数の種類や実施方法がある場合、種類や方法別にすべて記載すること。

表2-8

学生の課外活動への支援状況（前年度実績）

	活動資金支援			その他（資金支援以外の支援策等）	
	件数	金額	1件あたりの金額	件数	支援の方法を具体的に記載
サークル活動（保健医療学部）	9	2,010,000	223,000	0	
サークル活動（和歌山保健医療学部）	9	720,000	54,250	15	体育館使用料
ボランティア活動	10	108,500	54,250	4	祭り参加にかかる物品費、広域消防訓練参加にかかる物品費
起業活動	0	0	0	0	

**表2-9**

学生相談室、保健室等の状況

名称	スタッフ数	開室日数 週当たり	開室時間	備考
(宝塚キャンパス) 健康管理室	2	4	10:00~16:45 (月、火、木) 10:00~12:00 (金)	医師1, 看護師1
(宝塚キャンパス) カウンセリングルーム	2	4	12:00~15:00 (火・木) 12:00~16:00 (水・金)	資格を持ったカウンセラー2
(和歌山キャンパス) 健康管理室	1	5	9:00~17:00	看護師1
(和歌山キャンパス) カウンセリングルーム	1	1	9:00~17:00 (水)	資格を持ったカウンセラー1
(宮古島キャンパス)				整備予定

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（学校医、資格を持ったカウンセラー、看護師、教員、職員等）及び勤務形態（常勤・非常勤の別）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開室日数については学期中の週当たりの実際開室日数を記載すること。
- ④ 開室時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表2-10

附属施設の概要（図書館除く）

名称	面積の合計 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員（総数） 該当する場合のみ記載	開館時間等 該当する場合のみ記載	スタッフ数 該当する場合のみ記載	主な用途
(宝塚キャンパス)						
屋内体育施設	1504.4	専用	40	8:00~21:00	0	授業（柔道実技等） 柔道部活動
トレーニングルーム	122	専用	35	9:00~18:00	0	授業（スポーツトレーニング論等） 学生自主トレーニング
(大阪中津キャンパス) なし						
(和歌山キャンパス) なし						
(宮古島キャンパス) 体育館	1040.6	専用	100	9:00~18:00	0	授業（空手・古武道等） 学生課外活動
(尼崎キャンパス) 体育館	863.5	専用	100		0	課外活動等

① 大学設置基準第39条に基づき、学部・学科の教育研究に必要な施設を記入すること。

表2-11

図書館の開館状況

図書館の名称	スタッフ数	開館日数 週当たり	開館時間	備考
宝塚医療大学附属図書館 宝塚本館	7	5	9:00~21:00	職員1, パートアルバイト6
附属図書館和歌山分館	1	5	8:45~19:45	職員1
附属図書館宮古島分館	2	5	10:00~18:00	職員2

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② スタッフの種類（教員、職員等）を備考欄に記載すること。
- ③ 週当たりの開館日数については学期中の週当たりの実際開館日数を記載すること。
- ④ 開館時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

**表2-12** 該当なし  
 情報センター等の状況

情報センター等の名称	座席数	コンピュータ 台数	開館時間等	開館日数 週当たり	スタッフ数 該当する場合のみ記載
			: ~ :		

- ① 学部、キャンパスごとに分かれている場合は、おのこの学部、キャンパスごとに記載すること。
- ② コンピュータ台数については学生が利用可能な状態にある情報教育用のコンピュータの台数について記載すること。  
サーバ用途のコンピュータや倉庫に保管されているなどの遊休状態のものは含めない。
- ③ 週当たりの開館日数については学期中の週当たりの実際開館日数を記載すること。
- ④ 開館時間については学期中の平日における開館時間を記載すること。

表3-1

授業科目の概要

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
哲学	1前		2		1				以下、平成30年度～令和3年度入学生の教育課程
東洋の歴史	1前		2		1				
文化人類学	1後		2			1			
日本国憲法	1前		2						
社会と法	1後		2						
社会福祉学	1前		2						
統計学	1前		2		1				
数学	1前		2				1		
物理学	1後		2				1		
化学	1前		2				1		
生物学	1後		2				1		
英語 I	1前	1			1				
英語 II	1後	1			1				
医学英語	2後		1		1				
英会話	1後		1		1				
情報処理演習 I	1前	1							
情報処理演習 II	1後	1							
健康と体力づくり	2前		2		1			2	
スポーツトレーニング学	2前		2		1			2	
健康トレーニング演習	2後		1						
健康スポーツ科学演習	3後		1						
バイオメカニクス	3前		2		1	1			
柔道実技 I	1前	1							
柔道実技 II	1後	1							
柔道実技 III	2前	1					1		
柔道実技 IV	3前	1					1		
体育実技 I	1前		1				1	1	
体育実技 II	1後		1				1	1	
コミュニケーション演習	1後	1					1		
心理学	2後		2						
医療経営学	4後		2						
基礎ゼミナール	1前	1			1		1		
解剖学 I	1前	2					1		
解剖学 II	1前	2					1		
解剖学 III	1後	2			1				
解剖学演習	1後	1			1				
生理学 I	1前	2			1				
生理学 II	1後	2			1				
生理学 III	2前	2						1	
生理学演習	2後	1						1	
運動生理学	2後	2							
解剖生理学実習	2前	1			1				
運動学	2後	2			1		1		
栄養学	2前	2							
運動発達学	4後		2		1				

	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
授業科目の概要	専門基礎科目	スポーツ運動学（運動方法学を含む）	1後	2				1		
		外科学概論	2前	2		1				
		整形外科学Ⅰ	2前	2		1				
		整形外科学Ⅱ	2後	2			1			
		内科・診察学	2後	2		1				
		臨床医学（その他各科）	3前	2		1				
		老年医学	3前	2			1			
		予防医学	3後		2	1				
		精神保健	3後		2					
		病理学概論	2前	2		1				
		病理学演習	2後	1		1				
		リハビリテーション医学	3後	2		1				
		画像診断学	3後	2		2				
		漢方・薬理学概論	4前		2					
		柔道整復術の適応	4前	2			3			1
		救急措置法演習	2後	1			1			
		チーム医療論	3前		2		2			
		医療関係法規	4前	2						
		医療職倫理演習	2後	1			2		1	1
		リスクマネジメント論	4後	2						1
	公衆衛生学	3後	2			1				
	社会保障制度論	3前	2							
	専門科目	身体運動機能学演習	1後	1				1		1
		柔道整復基礎学	1後	2			1			
		東洋医学概論	3後	2			1			
		柔道整復総合演習Ⅰ	3後	1						1
		柔道整復総合演習Ⅱ	4前	1			2		1	2
		柔道整復総合演習Ⅲ	4前	1			1	1		3
		柔道整復総合演習Ⅳ	4後	1			1		1	3
		運動器疾患の保存療法	3後	1					1	
		骨損傷学Ⅰ	2前	2			1			
		骨損傷学Ⅱ	2後	2						2
		骨損傷学Ⅲ	2後	2			1			
		関節損傷学	2後	2						1
		軟部組織損傷学Ⅰ	3前	2				1		
		軟部組織損傷学Ⅱ	3前	2						1
		身体評価学演習	1後	1						1
		スポーツ医療学	3前	1						1
		柔道整復医療セミナー	4後	1			2	1	1	1
		東洋医学と刺激療法演習	4前		1		1			
		東洋医学評価演習	3後		1					
		柔道整復教育学演習	3後		1				1	
		ケアマネジメント演習	3後		1		1			
骨・軟部組織観察演習		4前		1		1			1	
柔道整復マーケティング演習		4後		1				1		
基礎固定技術実習	1前	1			1			1		
応用固定技術実習	1後	1			1			1		
身体評価学実習Ⅰ	2前	1			1		1	1		

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		身体評価学実習Ⅱ	2後	1			1		
臨床評価演習	3前	1			1	1			2
後療学技術実習	2後	1					1		1
骨損傷学実習Ⅰ	2後	1			1				1
骨損傷学実習Ⅱ	3前	1			1				1
関節損傷学実習	3前	1							2
軟部組織損傷学実習	3後	1							
総合臨床演習	3後	1			1				2
徒手療法学実習Ⅰ	2後	1				1			1
徒手療法学実習Ⅱ	3前	1				1			1
徒手療法学実習Ⅲ	3後		1			1			1
徒手療法学実習Ⅳ	4前		1		1				
スポーツ医療演習Ⅰ	3後	1							1
スポーツ医療演習Ⅱ	4前		1						
予防介護演習Ⅰ	3後	1			1				1
予防介護演習Ⅱ	4前		1		1				
臨床実習Ⅰ	2前	1			4	1	1		4
臨床実習Ⅱ	2後	1			4	1	1		4
臨床実習Ⅲ	3後	1			4	1	1		4
臨床実習Ⅳ	4前	1			4	1	1		4
卒業研究	3後～4前	2			5	1	1		
保健医療研究法演習	3前	1				1			1
キャリア開発演習	1前	1							3
一般医薬品の特性	2後		2						
基礎薬物治療学	3前		2						
哲学	1前		2		1				以下、令和4年度以降入学生の教育課程
東洋の歴史	1前		2		1				
文化人類学	1後		2			1			
社会と医療専門職	1前	2			5				
日本国憲法	1前		2						
社会と法	1後		2						
社会福祉学	1前		2						
統計学	1前		2		1				
数学	1前		2				1		
物理学	1後		2				1		
化学	1前		2				1		
生物学	1後		2				1		
英語Ⅰ	1前	1			1				
英語Ⅱ	1後	1			1				
医学英語	2後		1		1				
英会話	1後		1		1				
情報処理演習Ⅰ	1前	1							
情報処理演習Ⅱ	1後	1							
健康と体力づくり	2前		2		1				2
スポーツトレーニング学	2前		2		1				2
健康トレーニング演習	2後		1						
健康スポーツ科学演習	3後		1						
バイオメカニクス	3前		2		1	1			

授業科目の概要	保健医療学部	柔道整復学科	学部共通科目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
				柔道実技Ⅰ	1前	1								
				柔道実技Ⅱ	1後	1								
				柔道実技Ⅲ	2前	1				1				
				柔道実技Ⅳ	3前	1				1				
				体育実技Ⅰ	1前		1			1	1			
				体育実技Ⅱ	1後		1			1	1			
				コミュニケーション演習	1後	1				1				
				心理学	2後		2							
				医療経営学	4後		2							
				基礎ゼミナール	1前	1			1	1				
				人体の基礎構造論	1前	1			1	1		4		
				人体の基礎機能論	1前	1			1	1	1	2		
				解剖学Ⅰ	1前	2					1			
				解剖学Ⅱ	1前	2					1			
				解剖学Ⅲ	1後	2			1					
				解剖学演習	1後	1			1					
				生理学Ⅰ	1前	2			1					
				生理学Ⅱ	1後	2			1					
				生理学Ⅲ	2前	2						1		
				生理学演習	2後	1						1		
				運動生理学	2後	2								
				解剖生理学実習	2前	1			1					
				運動学	2後	2			1		1			
				栄養学	2前	2								
				運動発達学	4後		2		1					
				スポーツ運動学(運動方法学を含む)	1後		2				1			
				外科学概論	2前	2			1					
				整形外科Ⅰ	2前	2			1					
				整形外科Ⅱ	2後	2				1				
				内科・診察学	2後	2			1					
				臨床医学(その他各科)	3前	2			1					
				老年医学	3前	2				1				
				予防医学	3後		2		1					
				精神保健	3後		2							
				病理学概論	2前	2			1					
				病理学演習	2後	1			1					
				リハビリテーション医学	3後	2			1					
				画像診断学	3後	2			2					
				漢方・薬理学概論	4前		2							
				柔道整復術の適応	4前	2			3			1		
				救急措置法演習	2後	1			1					
				チーム医療論	3前		2		2					
				医療関係法規	4前	2								
				医療職倫理演習	2後	1			2		1	1		
				リスクマネジメント論	4後	2						1		
				公衆衛生学	3後	2			1					
				社会保障制度論	3前	2								

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
身体運動機能学演習	1後	1				1		1	
柔道整復基礎学	1後	2			1				
東洋医学概論	3後	2			1				
柔道整復総合演習 I	3後	1						1	
柔道整復総合演習 II	4前	1			2		1	2	
柔道整復総合演習 III	4前	1			1	1		3	
柔道整復総合演習 IV	4後	1			1		1	3	
運動器疾患の保存療法	3後	1					1		
骨損傷学 I	2前	2			1				
骨損傷学 II	2後	2						2	
骨損傷学 III	2後	2			1				
関節損傷学	2後	2						1	
軟部組織損傷学 I	3前	2				1			
軟部組織損傷学 II	3前	2						1	
身体評価学演習	1後	1						1	
スポーツ医療学	3前	1						1	
柔道整復医療セミナー	4後	1			2	1	1	1	
東洋医学と刺激療法演習	4前		1		1				
東洋医学評価演習	3後		1						
柔道整復教育学演習	3後		1				1		
ケアマネジメント演習	3後		1		1				
骨・軟部組織観察演習	4前		1		1			1	
柔道整復マーケティング演習	4後		1				1		
基礎固定技術実習	1前	1			1			1	
応用固定技術実習	1後	1			1			1	
身体評価学実習 I	2前	1			1		1	1	
身体評価学実習 II	2後	1			1		1	1	
臨床評価演習	3前	1			1	1		2	
後療学技術実習	2後	1					1	1	
骨損傷学実習 I	2後	1			1			1	
骨損傷学実習 II	3前	1			1			1	
関節損傷学実習	3前	1						2	
軟部組織損傷学実習	3後	1							
総合臨床演習	3後	1			1			2	
徒手療法学実習 I	2後	1				1		1	
徒手療法学実習 II	3前	1				1		1	
徒手療法学実習 III	3後		1			1		1	
徒手療法学実習 IV	4前		1		1				
スポーツ医療演習 I	3後	1						1	
スポーツ医療演習 II	4前		1						
予防介護演習 I	3後	1			1			1	
予防介護演習 II	4前		1		1				
臨床実習 I	2前	1			4	1	1	4	
臨床実習 II	2後	1			4	1	1	4	
臨床実習 III	3後	1			4	1	1	4	
臨床実習 IV	4前	1			4	1	1	4	
卒業研究	3後～4前	2			5	1	1		
保健医療研究法演習	3前	1				1		1	

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
キャリア開発演習	1前	1						3	
一般医薬品の特性	2後		2						
基礎薬物治療学	3前		2						
哲学	1前		2		1				以下、平成30年度～令和3年度入学生の教育課程
東洋の歴史	1前		2		1				
文化人類学	1後		2			1			
日本国憲法	1前		2						
社会と法	1後		2						
社会福祉学	1前		2						
統計学	1前		2		1				
数学	1前		2				1		
物理学	1後		2				1		
化学	1前		2				1		
生物学	1後		2				1		
英語 I	1前	1			1				
英語 II	1後	1			1				
医学英語	2後		1		1				
英会話	1後		1		1				
情報処理演習 I	1前	1							
情報処理演習 II	1後	1							
健康と体力づくり	2前		2		1			2	
スポーツトレーニング学	2前		2		1			2	
健康トレーニング演習	2後		1						
健康スポーツ科学演習	3後		1						
バイオメカニクス	3前		2		1	1			
柔道実技 I	1前		1						
柔道実技 II	1後		1						
柔道実技 III	2前		1				1		
柔道実技 IV	3前		1				1		
体育実技 I	1前	1					1	1	
体育実技 II	1後	1					1	1	
コミュニケーション演習	1後	1					1		
心理学	2後		2						
医療経営学	4後		2						
基礎ゼミナール	1前	1			1		2		
解剖学 I	1前	2			1				
解剖学 II	1前	2			1				
解剖学 III	1後	2			1				
解剖学演習	1後	1			1				
生理学 I	1前	2			1				
生理学 II	1後	2			1				
生理学 III	2前	2			1				
生理学演習	2後	1			1				
解剖生理学実習	2前	1			1				
病理学概論	2前	2			1				
病理学演習	2後	1			1				
運動学	2前	2			1		1		
栄養学	2前		2						

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
専門基礎科目	公衆衛生学	3後	2			1				
	運動発達学	4後		2		1				
	身体環境学概論	2後		2				1		
	運動生理学	2前		2						
	外科学概論	2前		2		1				
	整形外科学Ⅰ	2前	2			1				
	整形外科学Ⅱ	2後	2							
	臨床医学総論	2後	2			1				
	臨床医学各論	3前	2			1				
	神経内科学	3後	2			1				
	リハビリテーション医学	3後	2			1				
	老年医学	3前		2			1			
	予防医学	3後		2		1				
	精神保健	3後		2						
	画像診断学	3後	2			2				
	漢方・薬理学概論	4前		2						
	救急措置法演習	3前	1			1				
	社会保障制度論	3前	2							
	チーム医療論	3前		2		2				
	医療関係法規	4前	2							
	医療職倫理演習	2後	1			2		1	1	
	リスクマネジメント論	4後		2				1		
	専門科目	東洋医学概論Ⅰ	1前	2			1			1
		東洋医学概論Ⅱ	1後	2			1		1	1
		経絡経穴学Ⅰ	1前	2			1			
		経絡経穴学Ⅱ	1後	2			1			
鍼灸技術学		1前	2			1		1		
鍼灸の科学		3前	2					1		
指圧の科学		4前		2			1			
あん摩マッサージ指圧理論		2前			2		1			
臨床鍼灸学Ⅰ（内科）		2前	2					1		
臨床鍼灸学Ⅱ（運動器系）		2後	2					1		
臨床鍼灸学Ⅲ（各科①）		3前	2			3			1	
臨床鍼灸学Ⅳ（各科②）		3後	2			1				
鍼灸弁証学Ⅰ		2前	2			1		1	1	
鍼灸弁証学Ⅱ		2後	2			1		1	1	
鍼灸臨床診察学		3前	2			1		1	1	
東洋医学と刺激療法演習		4前		1		1				
鍼灸施術の適応		3前	1			1				
鍼灸の病態生理		3後	1					1		
鍼灸生体観察法		2後	1			1				
経絡腧穴処方学		3前	2			1				
手技療法		4前		2			1			
あんまマッサージ指圧臨床論		3前			2		1			
社会あはき学演習		4後	1			1		1		
スポーツ鍼灸学		3前	2			1				
老年・予防鍼灸学		4前	1			2				
スポーツの歴史と文化		4前		1			1			

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
鍼基礎技術実習Ⅰ	1前	1					1		
鍼基礎技術実習Ⅱ	1後	1					1		
応用鍼技術実習Ⅰ	2前	1					1		
応用鍼技術実習Ⅱ	2後	1							
きゆう基礎技術実習Ⅰ	1後	1						1	
きゆう基礎技術実習Ⅱ	2前	1					1		
臨床鍼灸学実習Ⅰ(内科)	2前	1					1		
臨床鍼灸学実習Ⅱ(運動器系)	2後	1					1		
臨床鍼灸学実習Ⅲ(各科①)	3前	1			3			1	
臨床鍼灸学実習Ⅳ(各科②)	3後	1			4				
鍼灸臨床診察学実習	3後	1			1		1	1	
経絡経穴学実習Ⅰ	2前	1					1		
経絡経穴学実習Ⅱ	2後	1					1		
鍼灸特殊治療法実習	4後	1							
スポーツ鍼灸学実習	3後	1			1				
手治療法実習	4後		1			1			
臨床前施術実技評価	3前	1					2		
基礎あん摩実習	2後			1		1			
基礎マッサージ実習	3前			1		1			
基礎指圧実習	3後			1		1			
応用あん摩マッサージ指圧実習	4前			1		1			
臨床見学実習	2前	1			4		2	1	
臨床総合実習Ⅰ	3後	1			4		2	1	
臨床総合実習Ⅱ	4前	1			4		3	1	
臨床総合実習Ⅲ	4後	1			4		3	1	
鍼灸学研究法演習	3前	1			3		4	1	
鍼灸学研究法(卒業研究)	3後～4前	2			1				
鍼灸総合演習Ⅰ	3後	1					2		
鍼灸総合演習Ⅱ	4前	1					3	1	
鍼灸総合演習Ⅲ	4前	1			1		3	1	
鍼灸総合演習Ⅳ	4後	1			1		3	1	
鍼灸の安全管理	1前	1					1		
伝統医療論(あはき史含む)	3後	1				1			
美容鍼灸演習	3前	1							
一般医薬品の特性	2後		2						
基礎薬物治療学	3前		2						
哲学	1前		2		1				以下、令和4年度以降入学生の教育課程
東洋の歴史	1前		2		1				
文化人類学	1後		2			1			
社会と医療専門職	1前	2			5				
日本国憲法	1前		2						
社会と法	1後		2						
社会福祉学	1前		2						
統計学	1前		2		1				
数学	1前		2				1		
物理学	1後		2				1		
化学	1前		2				1		
生物学	1後		2				1		

授業科目の概要	保健医療学部	鍼灸学科	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
学部共通科目	英語Ⅰ	1前	1			1						
	英語Ⅱ	1後	1			1						
	医学英語	2後		1		1						
	英会話	1後		1		1						
	情報処理演習Ⅰ	1前	1									
	情報処理演習Ⅱ	1後	1									
	健康と体力づくり	2前		2		1				2		
	スポーツトレーニング学	2前		2		1				2		
	健康トレーニング演習	2後		1								
	健康スポーツ科学演習	3後		1								
	バイオメカニクス	3前		2		1	1					
	柔道実技Ⅰ	1前		1								
	柔道実技Ⅱ	1後		1								
	柔道実技Ⅲ	2前		1					1			
	柔道実技Ⅳ	3前		1					1			
	体育実技Ⅰ	1前	1						1	1		
	体育実技Ⅱ	1後	1						1	1		
	コミュニケーション演習	1後	1						1			
	心理学	2後		2								
	医療経営学	4後		2								
	基礎ゼミナール	1前	1			1			2			
	専門基礎科目	人体の基礎構造論	1前	1			2		2	1		
		人体の基礎機能論	1前	1			3		2	1		
		解剖学Ⅰ	1前	2			1					
		解剖学Ⅱ	1前	2			1					
		解剖学Ⅲ	1後	2			1					
		解剖学演習	1後	1			1					
		生理学Ⅰ	1前	2			1					
		生理学Ⅱ	1後	2			1					
		生理学Ⅲ	2前	2			1					
		生理学演習	2後	1			1					
		解剖生理学実習	2前	1			1					
		病理学概論	2前	2			1					
		病理学演習	2後	1			1					
		運動学	2前	2			1		1			
		栄養学	2前		2							
		公衆衛生学	3後	2			1					
		運動発達学	4後		2		1					
		身体環境学概論	2後		2					1		
		運動生理学	2前		2							
		外科学概論	2前		2		1					
		整形外科Ⅰ	2前	2			1					
整形外科Ⅱ		2後	2									
臨床医学総論		2後	2			1						
臨床医学各論		3前	2			1						
神経内科学		3後	2			1						
リハビリテーション医学		3後	2			1						
老年医学	3前		2				1					

授業科目の概要	保健医療学部	鍼灸学科	専門基礎科目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
				予防医学	3後		2		1				
				精神保健	3後		2						
				画像診断学	3後		2		2				
				漢方・薬理学概論	4前		2						
				救急措置法演習	3前	1			1				
				社会保障制度論	3前	2							
				チーム医療論	3前		2		2				
				医療関係法規	4前	2							
				医療職倫理演習	2後	1			2	1	1		
				リスクマネジメント論	4後		2			1			
				東洋医学概論Ⅰ	1前	2			1			1	
				東洋医学概論Ⅱ	1後	2			1	1	1		
				経絡経穴学Ⅰ	1前	2			1				
				経絡経穴学Ⅱ	1後	2			1				
				鍼灸技術学	1前	2			1	1			
				鍼灸の科学	3前	2				1			
				指圧の科学	4前		2			1			
				あん摩マッサージ指圧理論	2前			2		1			
				臨床鍼灸学Ⅰ（内科）	2前	2				1			
				臨床鍼灸学Ⅱ（運動器系）	2後	2				1			
				臨床鍼灸学Ⅲ（各科①）	3前	2			3			1	
				臨床鍼灸学Ⅳ（各科②）	3後	2			1				
				鍼灸弁証学Ⅰ	2前	2			1	1	1		
				鍼灸弁証学Ⅱ	2後	2			1	1	1		
				鍼灸臨床診察学	3前	2			1	1	1		
				東洋医学と刺激療法演習	4前		1		1				
				鍼灸施術の適応	3前	1			1				
				鍼灸の病態生理	3後	1				1			
				鍼灸生体観察法	2後	1			1				
				経絡腧穴処方学	3前	2			1				
				手技療法	4前		2			1			
				あんまマッサージ指圧臨床論	3前			2		1			
				社会あはき学演習	4後	1			1	1			
				スポーツ鍼灸学	3前	2			1				
				老年・予防鍼灸学	4前	1			2				
				スポーツの歴史と文化	4前		1			1			
				鍼基礎技術実習Ⅰ	1前	1				1			
				鍼基礎技術実習Ⅱ	1後	1				1			
				応用鍼技術実習Ⅰ	2前	1				1			
				応用鍼技術実習Ⅱ	2後	1							
				きゅう基礎技術実習Ⅰ	1後	1						1	
				きゅう基礎技術実習Ⅱ	2前	1				1			
				臨床鍼灸学実習Ⅰ（内科）	2前	1				1			
				臨床鍼灸学実習Ⅱ（運動器系）	2後	1				1			
				臨床鍼灸学実習Ⅲ（各科①）	3前	1			3			1	
				臨床鍼灸学実習Ⅳ（各科②）	3後	1			4				
				鍼灸臨床診察学実習	3後	1			1	1	1		
				経絡経穴学実習Ⅰ	2前	1				1			

授業科目の概要	授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
保健医療学部	鍼灸学科	専門科目	経絡経穴学実習Ⅱ	2後	1				1		
			鍼灸特殊治療法実習	4後	1						
			スポーツ鍼灸学実習	3後	1		1				
			手技療法実習	4後		1			1		
			臨床前施術実技評価	3前	1					2	
			基礎あん摩実習	2後			1		1		
			基礎マッサージ実習	3前			1		1		
			基礎指圧実習	3後			1		1		
			応用あん摩マッサージ指圧実習	4前			1		1		
			臨床見学実習	2前	1			4		2	1
			臨床総合実習Ⅰ	3後	1			4		2	1
			臨床総合実習Ⅱ	4前	1			4		3	1
			臨床総合実習Ⅲ	4後	1			4		3	1
			鍼灸学研究法演習	3前	1			3		4	1
			鍼灸学研究法（卒業研究）	3後～4前	2			1			
			鍼灸総合演習Ⅰ	3後	1					2	
			鍼灸総合演習Ⅱ	4前	1					3	1
			鍼灸総合演習Ⅲ	4前	1			1		3	1
			鍼灸総合演習Ⅳ	4後	1			1		3	1
			鍼灸の安全管理	1前	1					1	
	伝統医療論（あはき史含む）	3後	1					1			
	美容鍼灸演習	3前	1								
	一般医薬品の特性	2後		2							
	基礎薬物治療学	3前		2							
	理学療法学科	学部共通科目	哲学	1前		2		1			以下、令和2年度・令和3年度入学生の教育課程
			東洋の歴史	1前		2		1			
			文化人類学	4後		2			1		
			日本国憲法	1前		2					
			社会と法	1後		2					
			医療経営学	4後		2					
			統計学	1後		2		1			
			数学	1前	2			1			
			物理学	1後	2			1			
化学			1後		2				1		
生物学			1前		2				1		
英語Ⅰ			1前	1							
英語Ⅱ			1後	1							
英語Ⅲ			2前		1		1				
医学英語			2前		1		1				
英会話			1後		1		1				
情報処理演習Ⅰ			1前	1			1				
情報処理演習Ⅱ			1後	1			1				
健康と体力づくり			1後		2		1			2	
スポーツトレーニング論			2前		2		1			2	
バイオメカニクス			2前		2		1	1			
柔道実技Ⅰ			1前		1						
柔道実技Ⅱ			1後		1						
柔道実技Ⅲ	2前		1				1				

			授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	保健医療学部	学部共通科目	柔道実技Ⅳ	3前		1					1		
			体育実技Ⅰ	1前	1						1	1	
			体育実技Ⅱ	1後		1					1	1	
			コミュニケーション演習	1前	1				1				
			臨床心理学	2前			2						
			マーケティング論	4後			2				1		
			医療倫理	3前			2				1		
			少子高齢化と社会	2前			2						
			基礎ゼミナール	1前	1			1					
		専門基礎科目	解剖学	1前	2			1					
			解剖学演習Ⅰ	1前	1			1		1			
			解剖学演習Ⅱ	1後	1			1					
			解剖学演習Ⅲ	1後	1			1					
			生理学	1前	2								
			生理学演習Ⅰ	1後	1								
			生理学演習Ⅱ	2前	1			1					
			生理学演習Ⅲ	2後	1			1					
			解剖生理学実習	2後	1			1		1			
			公衆衛生学	4後		1		1					
			病理学	2前	2			1					
			病理学演習	2後	1			1					
			人間発達学	2後	2			1					
			運動発達学	3前	2			1					
			リハビリテーション医学	2前	2			1					
			内科学	2前	2			1					
			神経内科学	2後	2			1					
			神経内科学演習	3前		1		1					
			整形外科科学	2前	2				1				
			整形外科科学演習	3後		1			1				
			小児科学	2前	2			1					
			精神医学	2後	2								
			臨床検査学	3前	1			1					
			老年医学	3前		1			1				
			予防医学	3後	1			1					
			リハビリテーション概論	1後	2					1			
			救命救急法	3後	2			1					
			薬理学	2前	1								
			栄養学	3後	2								
			保健医療福祉概論	4後	2						2		
			チーム医療論	1前		1					1		
			リハビリテーションの理念	1前	1						1		
			医療データ管理演習(医療統計)	2後		1		1					
		医療データ管理演習(情報解析)	3前		1		1						
		IPW概論	1後	1						1			
リスクマネジメント論	1後		1		1								
専門科目	運動学	1前	2			1							
	運動学実習Ⅰ	1後	1			1							
	運動学実習Ⅱ	2前	1			1							

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
		病態運動学演習	2後		1				
理学療法概論	1前	1			1				
生体活動計測・分析法演習	2前		1		1		1		
理学療法研究の基礎	2後	1			1				
理学療法研究方法論	3前	1			6	1	4	1	
理学療法研究法演習Ⅰ	3後	1			6	1	4	1	
理学療法研究法演習Ⅱ	4後	1			6	1	4	1	
理学療法職倫理	1前	1			1				
リハビリテーション職倫理	1前	1						1	
管理運営学	4後		2		1				
評価学総論	1後	2			1				
検査測定実習Ⅰ	1後	1			1			1	
検査測定実習Ⅱ	2前	1			1		1		
評価学総合演習	2後	1					1		
応用評価学演習	3前		1		1				
画像評価学概論	3後	1			1				
運動療法学概論	1後	2				1			
運動療法学演習	2前	1					1		
運動器障害理学療法学	3前	2					1		
運動器障害理学療法学実習	3後	1					2		
物理療法学演習	3前	1					2		
応用運動器障害理学療法学演習	4後		1		1				
脊髄障害理学療法学演習Ⅰ	2前	1			1				
脊髄障害理学療法学演習Ⅱ	2後	1			2				
神経系障害理学療法学演習Ⅰ	2後	1				1	1		
神経系障害理学療法学演習Ⅱ	3前	1				1			
応用神経系障害理学療法学演習	4後		1			1			
発達障害理学療法学	3前	1			1				
発達障害理学療法学実習	3後	1			1		1		
応用発達障害理学療法学演習	3後		1		1				
呼吸・循環障害理学療法学	2後	2					1		
呼吸・循環障害理学療法学実習	3前	1				1	1		
代謝疾患理学療法学	3前	1			1				
神経筋疾患理学療法学	3前	1					1		
内部疾患理学療法学演習	3後	1			1		1		
臨床理学療法学演習	4後	1			1				
義肢装具学	2後	1			1				
義肢装具学実習	3前	1			2				
日常生活動作学演習	3後	1					2		
スポーツ傷害理学療法学演習	3前		1				1	1	
臨床基礎セミナー	3後	1			4	1	4	1	
高齢者理学療法学	3前	2					1		
生活環境学演習	3後	1					1		
地域理学療法学演習	3前		1				1		
レクリエーション演習	4後		2			1			
臨床見学実習	2前	2					1		
臨床評価実習	3後	4					1		
総合臨床実習	4前	14			1				

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
哲学	1前		2		1				以下、令和4年度以降入学生の教育課程
東洋の歴史	1前		2		1				
文化人類学	4後		2			1			
社会と医療専門職	1前	2			5				
日本国憲法	1前		2						
社会と法	1後		2						
医療経営学	4後		2						
統計学	1後		2		1				
数学	1前	2			1				
物理学	1後	2			1				
化学	1後		2				1		
生物学	1前		2				1		
英語 I	1前	1							
英語 II	1後	1							
英語 III	2前		1		1				
医学英語	2前		1		1				
英会話	1後		1		1				
情報処理演習 I	1前	1			1				
情報処理演習 II	1後	1			1				
健康と体力づくり	1後		2		1			2	
スポーツトレーニング論	2前		2		1			2	
バイオメカニクス	2前		2		1	1			
柔道実技 I	1前		1						
柔道実技 II	1後		1						
柔道実技 III	2前		1				1		
柔道実技 IV	3前		1				1		
体育実技 I	1前	1					1	1	
体育実技 II	1後		1				1	1	
コミュニケーション演習	1前	1				1			
臨床心理学	2前		2						
マーケティング論	4後		2				1		
医療倫理	3前		2				1		
少子高齢化と社会	2前		2						
基礎ゼミナール	1前	1			1				
人体の基礎構造論	1前	1			1			1	
人体の基礎機能論	1前	1			1				
解剖学	1前	2			1				
解剖学演習 I	1前	1			1		1		
解剖学演習 II	1後	1			1				
解剖学演習 III	1後	1			1				
生理学	1前	2							
生理学演習 I	1後	1							
生理学演習 II	2前	1			1				
生理学演習 III	2後	1			1				
解剖生理学実習	2後	1			1		1		
公衆衛生学	4後		1		1				
病理学	2前	2			1				
病理学演習	2後	1			1				

授業科目の概要	保健医療学部	理学療法学科	専門基礎科目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
				人間発達学	2後	2			1				
				運動発達学	3前	2			1				
				リハビリテーション医学	2前	2			1				
				内科学	2前	2			1				
				神経内科学	2後	2			1				
				神経内科学演習	3前		1		1				
				整形外科学	2前	2				1			
				整形外科学演習	3後		1			1			
				小児科学	2前	2			1				
				精神医学	2後	2							
				臨床検査学	3前	1			1				
				老年医学	3前		1			1			
				予防医学	3後	1			1				
				リハビリテーション概論	1後		2				1		
				救命救急法	3後	2			1				
				薬理学	2前	1							
				栄養学	3後	2							
				保健医療福祉概論	4後	2					2		
				チーム医療論	1前		1				1		
				リハビリテーションの理念	1前	1					1		
				医療データ管理演習(医療統計)	2後		1		1				
				医療データ管理演習(情報解析)	3前		1		1				
				IPW概論	1後	1					1		
				リスクマネジメント論	1後		1		1				
				運動学	1前	2			1				
				運動学実習Ⅰ	1後	1			1				
				運動学実習Ⅱ	2前	1			1				
				病態運動学演習	2後		1				1	1	
				理学療法概論	1前	1			1				
				生体活動計測・分析法演習	2前		1		1		1		
				理学療法研究の基礎	2後	1			1				
				理学療法研究方法論	3前	1			6	1	4	1	
				理学療法研究法演習Ⅰ	3後	1			6	1	4	1	
				理学療法研究法演習Ⅱ	4後	1			6	1	4	1	
				理学療法職倫理	1前	1			1				
				リハビリテーション職倫理	1前	1						1	
				管理運営学	4後		2		1				
				評価学総論	1後	2			1				
				検査測定実習Ⅰ	1後	1			1			1	
				検査測定実習Ⅱ	2前	1			1		1		
				評価学総合演習	2後	1					1		
				応用評価学演習	3前		1		1				
				画像評価学概論	3後	1			1				
				運動療法学概論	1後	2				1			
				運動療法学演習	2前	1					1		
				運動器障害理学療法学	3前	2					1		
				運動器障害理学療法学実習	3後	1					2		
				物理療法学演習	3前	1					2		

	授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	理学療法学科	専門科目	応用運動器障害理学療法学演習	4後		1			1			
			脊髄障害理学療法学演習Ⅰ	2前	1			1				
			脊髄障害理学療法学演習Ⅱ	2後	1			2				
			神経系障害理学療法学演習Ⅰ	2後	1				1	1		
			神経系障害理学療法学演習Ⅱ	3前	1				1			
			応用神経系障害理学療法学演習	4後		1			1			
			発達障害理学療法学	3前	1			1				
			発達障害理学療法学実習	3後	1			1		1		
			応用発達障害理学療法学演習	3後		1		1				
			呼吸・循環障害理学療法学	2後	2					1		
			呼吸・循環障害理学療法学実習	3前	1				1	1		
			代謝疾患理学療法学	3前	1			1				
			神経筋疾患理学療法学	3前	1					1		
			内部疾患理学療法学演習	3後	1			1		1		
			臨床理学療法学演習	4後	1			1				
			義肢装具学	2後	1			1				
			義肢装具学実習	3前	1			2				
			日常生活動作学演習	3後	1					2		
			スポーツ傷害理学療法学演習	3前		1				1	1	
			臨床基礎セミナー	3後	1			4	1	4	1	
			高齢者理学療法学	3前	2					1		
			生活環境学演習	3後	1					1		
			地域理学療法学演習	3前		1				1		
			レクリエーション演習	4後		2				1		
			臨床見学実習	2前	2					1		
			臨床評価実習	3後	4					1		
			総合臨床実習	4前	14				1			
	保健医療学部	口腔保健学科	学部共通科目	哲学	1前		2		1			以下、令和5年度以降入学生の教育課程
				東洋の歴史	1前		2		1			令和5年度から適用のため1年・2年次科目以外は開講なし
				文化人類学	1後		2			1		
				日本国憲法	1前		2					
				社会と法	1後		2					
				医療経営学	1後		2					
				統計学	1後		2		1			
				数学	1前		2				1	
				物理学	1後		2				1	
				化学	1前		2				1	
				生物学	1前		2				1	
				英語Ⅰ	1前		1		1			
				英語Ⅱ	1後		1		1			
				英語Ⅲ	1後		1		1			
				英会話	1前		1		1			
情報処理演習Ⅰ				1前	1							
情報処理演習Ⅱ				1後	1							
健康と体力づくり				1前		2		1			2	
スポーツトレーニング論				1前		2		1			2	
バイオメカニクス				1前		2		1	1			
体育実技Ⅰ	1前	1					1	1				

	授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		
授業科目の概要	学部共通科目	体育実技Ⅱ	1後	1						1		
		コミュニケーション演習	1前	1				1				
		臨床心理学	1後		2							
		マーケティング論	1後		2					1		
		医療倫理	1前		2					1		
		少子高齢化と社会	1前		2							
		基礎ゼミナール	1前	1			1					
		専門基礎科目	全身解剖学	1前	2			1				
			栄養代謝学・生化学	1後	1							
			組織学・発生学演習	1後	1			1		1		
			口腔解剖学	1前	2			1				
			口腔基礎科学演習	1後	1			1		1		
			生理学・口腔生理学	1前	2			1				
			病理学・口腔病理学	1後	2			1				
			薬理学・歯科薬理学	1後	2			2				
	微生物学・免疫学		1後	2			1					
	臨床医学		2前	2			1					
	口腔衛生学		1後	1			1					
	地域歯科保健		2後	1			1					
	歯科統計学・疫学演習		2前	1			1		1			
	衛生行政		2後	1			1					
	衛生学・公衆衛生学		1後	1			1					
	社会福祉学		3前	1								
	医療情報処理演習		2後	1						1		
	専門科目		口腔保健と専門職	3前	1							
			歯科衛生士概論	1前	1			1	1			
			歯科臨床概論	1前	1			3		1		
			小児歯科学	2前	1							
			歯科矯正学	2前	1							
			歯科補綴学	1後	2						1	
			歯科保存学	2前	2			1				
		口腔外科学	2前	2			1					
		歯科放射線学	1後	1								
		障害者歯科学	2後	1								
		成人・高齢者歯科学	2後	1			1		2			
		臨床検査学・歯科麻酔学	3前	1								
		歯科材料学	1後	1								
		救急蘇生学	2前	1								
		医療安全管理学	2前	1			1					
		臨床口腔保健応用医学演習	4前	1								
		歯科予防処置論	2前	2			1					
		歯科予防処置実習Ⅰ	2前	2			1	1	1			
歯科予防処置実習Ⅱ		2後	2			1						
歯科予防処置実習Ⅲ		3前	2									
口腔保健特論演習Ⅰ	4後	2										
歯科保健指導論	2前	2			1			1				
歯科保健指導実習Ⅰ	2前	1			1			2				
歯科保健指導実習Ⅱ	2後	1			1			2				

	授業科目の名称		配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
授業科目の概要	保健医療学部	口腔保健学科	専門科目	歯科保健指導実習Ⅲ	2後	1			1		2		
				歯科保健指導実習Ⅳ	3前	2							
				口腔機能管理実習	3前	1							
				食生活指導演習	2後	1			1	2	1		
				摂食嚥下障害学	2前	1			1		1		
				口腔保健特論演習Ⅱ	4後	2							
				歯科診療補助実習Ⅰ	2前	2			1	2	1		
				歯科診療補助実習Ⅱ	2後	2			1	2	1		
				歯科診療補助実習Ⅲ	3前	2							
				医療コミュニケーション	3前	1							
				医療・保健・福祉における連携	3前	1							
				口腔保健特論演習Ⅲ	4後	2							
				歯科衛生士臨床実習Ⅰ	3後	9							
				歯科衛生士臨床実習Ⅱ	4前	9							
	歯科衛生士臨床実習Ⅲ	4後	2										
	選択必修科目	歯科英会話	1後	1			1						
		基礎看護学	2前	1					1				
		口腔保健学研究論	2後	1			5	2	1				
		口腔保健学研究演習Ⅰ	3前	1									
		口腔保健学研究演習Ⅱ	3後	1									
		科学英語演習Ⅰ	2前	1			1		1				
科学英語演習Ⅱ		2後	1			1		1					
ビジネスコミュニケーション演習	1後	1			1								

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考		
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教			
全学部共通	哲学	1前		2							
	東洋思想論	1前		2							
	日本の文化	1後		2							
	文化人類学	1後		2							
	社会と法	1後		2							
	わかやま未来学	1後		2							
	物理学※	1前		2		1				※理学療法学専攻は必修、作業療法学専攻と看護学科は選択	
	医学英語Ⅱ	2後		1		1					
	英会話	1後		1							
	健康と体力づくり	2前		2			1				
	スポーツトレーニング学	2前/3前※		2			1			※リハビリテーション学科は2年次、看護学科は3年次	
	健康トレーニング演習	2後		1			1				
	医療経営学	4後		2		1					
	メディカルリズム論	2前		2		1					
伝統医療論	1前		2		1						
和歌山保健医療学部 リハビリテーション学科	教養科目	社会福祉学	1前		2			1			
		日本国憲法	1前		2						
		統計学	1後		2		1				
		数学	1前	2			1				
		化学	1前		2		1				
		生物学※	1後		1		1				※作業療法学専攻は必修、理学療法学専攻は選択
		英語	1前	1							
		医学英語Ⅰ	1後	1			1				
		情報処理演習Ⅰ	1前	1			1	1	1		
		情報処理演習Ⅱ	1後	1			1	1	1		
	基礎・専門科目	健康スポーツ科学演習	3後		1			1			
		バイオメカニクス	3前		2			1			
		体育実技Ⅰ	1前	1				1			
		体育実技Ⅱ	1後		1			1			
		トレーナー実習	3前		1				1		
		コミュニケーション演習	1後	1				1		1	
		心理学	2後		2						
		薬膳食養概論	3前		2		1				
		基礎ゼミナール	1前	1				1			
		解剖学	1前	2			1				
解剖学演習Ⅰ	1前	1			1						
解剖学演習Ⅱ	1後	1			1						
解剖学演習Ⅲ	1後	1			1						
生理学	1前	2			1						
生理学演習Ⅰ	1後	1			1						
生理学演習Ⅱ	2前	1			1						
生理学演習Ⅲ	2後	1			1						

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
解剖生理学実習	2後	1			1	1			
公衆衛生学	2後		2						
病理学	2後	2			1				
病理学演習	3前	1			1				
人間発達学	1後	2							
運動発達学	2前	2							
栄養学	3前	2			1				
薬理学	3前	1			1	1			
リハビリテーション医学	2前	2							
内科学	2後	2							
神経内科学	2前	2			1				
神経内科学演習	2後	1			1				
整形外科学	2前	2							
整形外科学演習	2後	1							
小児科学	2前	2							
画像診断学	2前	1							
精神医学	3前	2							
臨床検査学	3前	1							
老年医学	4後		2						
予防医学	4後	2			1	1			
救急措置法演習	3後	1							
リハビリテーションの理念	1前	2			1				
保健医療福祉概論	3前		2			1			
チーム医療論	3後		2		1				
リスクマネジメント論	1後	2					1		
医療情報学演習	3後		1			1			
管理運営学	3後		2			1		1	
運動学	1後	2			1				
運動学実習	2前	1			1				
病態運動学演習	3後	1			1				
理学療法概論	1後	1			1				
生体活動計測・分析法演習	2後	1			1				
理学療法研究の基礎	2後	1					1		
理学療法研究法演習Ⅰ	3後	1			2	2	2	3	
理学療法研究法演習Ⅱ	4後	1			3	2	2	3	
理学療法管理学	3後	2			1		1		
評価学総論	1前	2			1			1	
検査測定実習Ⅰ	1後	1			1	1			
検査測定実習Ⅱ	2前	1			1	1			
評価学各論	3前	2						2	
応用評価学演習	3後		1		1	1			
運動療法学概論	1後	2					1		
運動器障害理学療法学	2後	2				1		1	
運動器障害理学療法学実習	3前	1				2			
物理療法学	3前	2						2	
日常生活動作学実習	3後	1				2			

授業科目の概要

和歌山保健医療学部

リハビリテーション学科

基礎・専門科目

	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	応用運動器障害理学療法学演習	4後		1						
	脊髄障害理学療法学	2後	2						1	
	脊髄障害理学療法実習	3前	1			1			1	
	神経系障害理学療法学	3前	2						1	
	神経系障害理学療法実習	3後	1						2	
	応用神経系障害理学療法演習	4後		1				2		
	発達障害理学療法学	2後	2							
	発達障害理学療法実習	3前	1							
	応用発達障害理学療法演習	4後		1					1	
	呼吸・循環障害理学療法 I	2後	2			1				
	呼吸・循環障害理学療法 II	3後		2		1		1		
	呼吸・循環障害理学療法実習	3前	1			1		1		
	応用呼吸・循環障害理学療法演習	4後		1		1		2		
	代謝疾患理学療法学	3後	1				1			
	神経筋疾患理学療法学	3後	1					2		
	臨床理学療法演習 I	4後	1			1	1			
	臨床理学療法演習 II	4後	1			1	1			
	義肢装具学	2前	2			1	1		1	
	義肢装具学実習	2後	1			1	1		1	
	高齢者理学療法演習	3前	1				1		1	
	生活環境学演習	3後	1			1			1	
	地域理学療法演習	3後	1				1		1	
	レクリエーション演習	3後		2					2	
	臨床見学実習	2前	2			2	3	2	3	
	臨床評価実習	3後	4			2	3	2	3	
	総合臨床実習	4前	14			2	3	2	3	
	運動学	1後	2					1		
	運動学実習	2前	1					1		
	作業療法概論	1後	1			1				
	生体活動計測・分析法演習	2後	1					1		
	作業療法研究の基礎	2後	1			1				
	作業療法研究法演習 I	3前	1			1		4	2	
	作業療法研究法演習 II	4後	1			1		4	2	
	作業療法管理学	2後	2					1		
	評価学総論	1前	2						1	
	身体障害作業療法評価学	1後	1					1	1	
	精神障害作業療法評価学	2前	1					2		
	発達障害作業療法評価学	2後	1					1		
	高次脳機能障害作業療法評価学	3後	1					1		
	応用評価学演習	3後		1					1	
	日常生活活動学	1後	2						1	
	身体障害作業療法学総論	2前	2					1		
	精神障害作業療法学総論	2後	2						1	
	老年期障害作業療法学総論	3前	2			1				
	発達障害作業療法学総論	3前	2					1		
	身体障害作業療法治療学各論	3後	2					2		

授業科目の概要	和歌山保健医療学部	リハビリテーション学科	基礎・専門科目	授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
						必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
				精神障害作業療法治療学各論	3後	2						1	
				老年期障害作業療法治療学各論	3後	2			1			1	
				発達障害作業療法治療学各論	3後	2					2		
				義肢装具学	2後	2							1
				臨床作業療法学演習Ⅰ	4後	1			1			4	2
				臨床作業療法学演習Ⅱ	4後	1			1			4	2
				身体障害作業療法治療学実習	3前	1					2		
				精神障害作業療法治療学実習	3前	1					1		1
				老年期障害作業療法治療学実習	3前	1			1				
				発達障害作業療法治療学実習	3前	1						2	
				応用身体障害作業療法治療学演習	3後		1					2	
				応用精神障害作業療法治療学演習	3後		1						1
				応用老年期障害作業療法治療学演習	3後		1		1				
				応用発達障害作業療法治療学演習	3後		1					1	
				地域とくらしの健康	3後	2							1
				生活環境学演習	3前	1						1	
				地域作業療法学演習	3前	1			1			1	
				レクリエーション演習	3後		1					2	
				臨床見学実習	2前	2			1			4	2
				臨床評価実習	3後	4			1			4	2
				総合臨床実習	4前	16			1			4	2
				社会福祉学	1前	2				1			
				日本国憲法	1前		2						
				統計学	1後	2			1				
				数学	1前		2		1				
				化学	1前		2		1				
				生物学	1後		1		1				
				英語	1前	1							
				医学英語Ⅰ	1後	1			1				
				情報処理演習Ⅰ	1前	1							
				情報処理演習Ⅱ	1後		1						
				体育実技Ⅰ	1後	1			1				
				体育実技Ⅱ	2前		1		1				
				コミュニケーション演習	1後	1							
				心理学	2後	2							
				基礎ゼミナール	1前	1			2	1	1		1
				解剖学Ⅰ	1前	1			1				
				解剖学Ⅱ	1後	1			1				
				生理学	1後	1			1				
				生化学	1後	1			1				
				臨床栄養学	1後	1			1				
				薬理学	1後	1			1	1			
				病理学	1後	1				1			
				微生物学	1前	1				1			
				看護物理学	2後		1						
				病態生理・治療学Ⅰ(成人急性期)	2前	2			1				

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
病態生理・治療学Ⅱ（成人慢性期）	2前	2			1				
病態生理・治療学Ⅲ（老年）	2後	1			1				
病態生理・治療学Ⅳ（小児）	2後	1							
病態生理・治療学Ⅴ（母性）	2後	1							
病態生理・治療学Ⅵ（精神）	2後	1							
病態生理・治療学Ⅶ（リハビリテーション）	2後	1			4	1	4	4	
公衆衛生学	3前	1							
疫学	3前	1							
関係法規	1後	1							
社会保障制度	2前	2				2			
医療情報学	1後	1							
人間関係論	1前		1			1			
カウンセリング論	3前	1				1			
看護学概論	1前	2			1				
基礎看護技術学Ⅰ	1前	2			1		1	1	
基礎看護技術学Ⅱ	1後	2			1		1	1	
基礎看護技術学Ⅲ	2前	2			1		1	1	
基礎看護技術学Ⅳ	2後	1			1		1	1	
看護過程論	2後	1			1		1	1	
ヘルスアセスメント	2前	1			1		4		
基礎看護学実習Ⅰ	1後	1			1		4	5	
基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			1		4	5	
チーム医療論	3前	1			1				
看護倫理学	1後	1			1				
成人看護学概論	2前	2			1				
成人看護学各論ⅠA（急性期：周手術）	2後	1			1		1		
成人看護学各論ⅠB（急性期：救急看）	3前	1			1		1		
成人看護学各論Ⅱ（慢性期）	2後	1			1				
リハビリテーション看護学	3前	1			1	1			
高齢者看護学概論	2前	2			1	1			
高齢者看護学各論Ⅰ	2後	1			1			3	
高齢者看護学各論Ⅱ	3前	1				1		3	
成人・高齢者看護学実習Ⅰ（急性期）	3後～4前	2			1		1		
成人・高齢者看護学実習Ⅱ（慢性期）	3後～4前	2						1	
成人・高齢者看護学実習Ⅲ（リハビリ）	3後～4前	2				1		3	
成人・高齢者看護学実習Ⅳ（生活支援）	3後～4前	2			1			3	
成人・高齢者看護学実習Ⅴ（地域連携）	3後～4前	1			1	1			
小児看護学概論	2前	2			1				
小児看護学各論Ⅰ	2後	1			1		1		
小児看護学各論Ⅱ	3前	1			1		1		
小児看護学実習	3後～4前	2			1		1		
母性看護学概論	2前	2				2			
母性看護学各論Ⅰ	2後	1				2			
母性看護学各論Ⅱ	3前	1				2			
母性看護学実習	3後～4前	2				2			
精神看護学概論	2前	2			1				

授業科目の概要

和歌山保健医療学部

看護学科

基礎・専門科目

授業科目の概要	和歌山保健医療学部 看護学科 基礎・専門科目		授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員の配置				備考
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
			精神看護学各論Ⅰ	2後	1			1		1		
			精神看護学各論Ⅱ	3前	1			1		1		
			精神看護学実習	3後～4前	2			1		1		
			地域・在宅看護学概論	2前	2			1				
			地域・在宅看護学各論Ⅰ	2後	2			1				
			地域・在宅看護学各論Ⅱ	3前	2			1				
			地域・在宅看護学実習	3後～4前	2			1				
			緩和ケア	4後		1		1		1		
			災害看護論	4後	1				1			
			看護管理学	4前	1			1				
			感染看護学	2後	1			1	2			
			看護教育学	4後		1		1		1		
			看護理論と実践	3前		1		1	2			
			地域精神保健学	4後		1			1	1		
			国際看護論	4後		1						
			看護の統合Ⅰ（演習）	4前	2			5	4	4	5	
			看護の統合Ⅱ（演習）	4後	2			5	4	4	5	
			看護の統合Ⅰ（実習）	4前	1			1		4	5	
			看護の統合Ⅱ（実習）	4前	2			5	4	4	5	
			看護研究Ⅰ	4前	2			3				
			看護研究Ⅱ	4後	2			5	4	4	5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
授業科目の概要 観光学部 観光学科 基礎教育科目 観光学群 導入教育 外国語教育科目群 キャリア教育 教養教育科目群	初年次教育	1①	1				1					
	日本語表現	1②	1				1					
	情報リテラシー演習Ⅰ	1①	1									
	情報リテラシー演習Ⅱ	1②	1									
	英語総合1	1①	2				1					
	英語総合2	1②	2				1					
	英語総合3	1③	2				1					
	英語総合4	1④	2				1					
	英語コミュニケーション1	1①	1			1		2				
	英語コミュニケーション2	1②	1			1		2				
	英語コミュニケーション3	1③	1			1		1				
	英語コミュニケーション4	1④	1			1		1				
	English for Tourism 1	2①	2					1				
	English for Tourism 2	2②	2					1				
	英語演習1	2①		1				1				
	英語演習2	2②		1				1				
	英語演習3	2③		1				1				
	英語演習4	2④		1				1				
	英語演習5	3①		1				1				
	英語演習6	3②		1				1				
	中国語1	2③		1								
	中国語2	2④		1								
	語学短期留学	1休		1			1					
	中期留学	2・3休		4			1					
	基礎インターンシップⅠ	1通		1				1	1			
	基礎インターンシップⅡ	1通		1			1					
	中期インターンシップ	2・3休		4			3	2	1			
観光におけるキャリア	2①			2			1					
観光分野での起業	2④			2			1					
我々の時代の理解A	1②			2								
我々の時代の理解B	1④			2								
比較文化論	2②			2								
ことばと文化・社会	2②			2		1						
日本文学	2②			2								
西洋文学	2③			2								
日本・東洋思想	2④			2				1				
西洋思想	2①			2				1				
宗教学	2①			2		1						
日本史	2②			2								
日本文化史	2④			2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
授業科目の概要	基礎教育科目群	日本食文化	2①		2								
		文化人類学	2③		2		1						
		心理学	2①		2								
		経営学基礎A	2②		2			1					
		経営学基礎B	2④		2				1				
		国際政治学入門	2③		2		1						
		国際経済学入門	2④		2				1				
		宮古文化論	1③		2								
		宮古島の環境と風土A	1③		2								
		宮古島の環境と風土B	1④		2								
		空手・古武道	1①・②・③・④		1				1				
		くいちやー	1②		1								
		基盤科目群	社会学入門	1④	2								
			社会調査法Ⅰ	2②	2			1					
	社会調査法Ⅱ		2③	2									
	観光学概論		2①	2									
	観光社会学		2②	2									
	データサイエンスⅠ		2①	1									
	データサイエンスⅡ		2②		1								
	データサイエンスⅢ		2③		1								
	AI基礎	2④		2									
	観光学部 観光学科 専門教育科目群	観光産業入門	1③	2				1					
		ツーリズム論	2①	2				1					
		観光企業研究Ⅰ	1④	2				1					
		観光企業研究Ⅱ	2③～④		2								
		観光地理学A	2・3②		2								
		観光地理学B	2・3④		2								
		観光と食	2・3③		2								
		大使館観光局ゲスト講義	3①～②		2		1						
		リスクマネジメント	2・3③		2								
		広報・マスコミ対応	2・3④		2			2					
		観光メディア論	2・3②		2			1					
		観光関連法規	2・3④		2				1				
		人体の構造と機能	1①		2								
		東洋医学入門	1②・③・④		2								
		公衆衛生学	2②	2									
		介護の基本	2③	2									
		メディカルツーリズム論	2・3④		2								
		観光医療Ⅰ	3①	2									
		観光医療Ⅱ	3②	2									
		ホスピタリティ	2・3②		2		1						
		地域ボランティア	1通	1									
エコツーリズム/サステイナブルツーリズム		1②～③		2									
ユニバーサルツーリズム		3②		2									
世界のトップアスリート		2③		2				1					

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
授業科目の概要 観光学部 観光学科 専門教育科目 発展科目群	ヘルスツーリズム概論	3①		2		1					
	ヘルスツーリズムウェルネス概論	3③		2			1				
	東洋医学概論	3①		2							
	健康と疾病の理解	3①		2							
	伝統医療論	3②		2		1					
	養生身体文化論	3②		2		1					
	食と健康	3③		2							
	東洋医学刺激療法	3③		2							
	機能回復	3④		2							
	薬膳	3④		2							
	地域学入門	3①		2		1					
	地域まちづくり(講義)	3②		2		1					
	地域まちづくり(演習)	3④～休		2		1					
	地域コミュニティ創造支援論	3③		2		1					
	地域行政研究	3③		2		1					
	地域経済論	3④		2							
	ホテル文化論	3①		2		1					
	ホテルビジネス論	3②		2		1					
	飲食産業論	3③		2		1					
	ブライダル	3③		2		1					
	リゾートビジネス	3④		2		1					
	エアライン・マネジメント	3①		2		1					
	航空経営論	3③		2		1					
	交通産業論	3④		2		1					
	航空産業論	3①		2				1			
	国際交通論	3②		2				1			
	航空政策史	3③		2		1					
	卒業研究	卒業研究	4通	4			5	2	2	0	0

- ① 学則に掲載している科目を記載すること。
- ② 学則に掲載している科目で近年開講していない科目がある場合も記載し、その旨を備考欄に記載すること。
- ③ 「配当年次」欄には、当該科目を1年次～4年次まで毎年度配当する場合は「1・2・3・4」と記載すること。年次をまたがって
- ④ 「専任教員配置」欄には、授業科目ごとに、当該授業科目を担当する専任教員の数について、1年間の延べ開講数を問わず実人
- ⑤ 複数の学科にまたがる科目がある場合は、それらの科目を記載する共通の欄を作成すること。
- ⑥ 導入教育科目やキャリア科目などの全学共通科目については記載する欄を作成すること。
- ⑦ 学部・学科の改組等により、新旧のカリキュラムが併存している場合はすべて記載し、備考欄にはカリキュラムの改訂年度を
- ⑧ 完成年度を経っていない学部・学科について、開講予定も含んだ全開講科目を記載すること。
- ⑨ 学部のみについて記載すること(研究科、通信教育ともに記載不要)。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

**表3-2**  
成績評価基準

学部

点数区分	評価の表示方法 (b)	合否
80 ~ 100 点	優	合格
70 ~ 79 点	良	
60 ~ 69 点	可	
0 ~ 59 点	不可	不合格
出席時間が規程に定める時間数に満たない場合	放棄	

- ① 評価の表示方法で「S」または、「秀」がない場合は省略すること。
- ② 評価の表示方法(a)または(b)が該当しない場合は省略すること。
- ③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

表3-3

修得単位状況（前年度実績）

観光学部は令和6年度開設のため該当なし

## 【1年次】

学 部	学 科	令和6年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保健医 療学部	柔道整復学科	57	0	0%	0	0%	0	0%	1	1.8%	56	98.2%	0	0%	0	0%
	鍼灸学科	22	0	0%	0	0%	0	0%	1	4.5%	13	59.1%	8	36.4%	0	0%
	理学療法学科	61	0	0%	0	0%	0	0%	1	1.6%	11	18.0%	49	80.3%	0	0%
	口腔保健学科	8	0	0%	1	12.5%	1	12.5%	1	12.5%	5	62.5%	0	0%	0	0%
保健医療学部計		148	0	0%	1	0.7%	1	0.7%	4	2.7%	85	57.4%	57	38.5%	0	0%
和歌山 保健医 療学部	リハビリテーション学科	84	0	0%	0	0%	2	2.4%	0	0%	74	88.1%	8	9.5%	0	0%
	看護学科	53	0	0%	0	0%	1	1.9%	0	0%	30	56.6%	22	41.5%	0	0%
和歌山保健医療学部計		137	0	0%	0	0%	3	2.2%	0	0%	104	75.9%	30	21.9%	0	0%
合計		285	0	0%	1	0.4%	4	1.4%	4	1.4%	189	66.3%	87	30.5%	0	0%

休学者1名、留年者3名

## 【2年次】

学 部	学 科	令和6年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保健医 療学部	柔道整復学科	55	0	0%	0	0%	0	0%	1	1.8%	8	14.5%	46	83.6%	0	0%
	鍼灸学科	37	0	0%	0	0%	0	0%	1	2.7%	29	78.4%	7	18.9%	0	0%
	理学療法学科	64	0	0%	1	1.6%	2	3.1%	1	1.6%	47	73.4%	13	20.3%	0	0%
保健医療学部計		156	0	0%	1	0.6%	2	1.3%	3	1.9%	84	53.8%	66	42.3%	0	0%
和歌山 保健医 療学部	リハビリテーション学科	99	0	0%	3	3.0%	1	1.0%	0	0%	36	36.4%	59	59.6%	0	0%
	看護学科	56	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1	1.8%	55	98.2%	0	0%
和歌山保健医療学部計		155	0	0%	3	1.9%	1	0.6%	0	0%	37	23.9%	114	73.5%	0	0%
合計		311	0	0%	4	1.3%	3	1.0%	3	1.0%	121	38.9%	180	57.9%	0	0%

留年者4名

\*次ページあり

## 【3年次】

学 部	学 科	令和6年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保健医 療学部	柔道整復学科	60	0	0%	1	1.7%	1	1.7%	0	0%	54	90.0%	4	6.7%	0	0%
	鍼灸学科	18	0	0%	1	5.6%	0	0%	0	0%	13	72.2%	4	22.2%	0	0%
	理学療法学科	67	0	0%	5	7.5%	4	6.0%	6	9.0%	52	77.6%	0	0%	0	0%
保健医療学部計		145	0	0%	7	4.8%	5	3.4%	6	4.1%	119	82.1%	8	5.5%	0	0%
和歌山 保健医 療学部	リハビリテーション学科	91	0	0%	2	2.2%	2	2.2%	6	6.6%	81	89.0%	0	0%	0	0%
	看護学科	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
和歌山保健医療学部計		91	0	0%	2	2.2%	2	2.2%	6	6.6%	81	89.0%	0	0%	0	0%
合計		236	0	0%	9	3.8%	7	3.0%	12	5.1%	200	84.7%	8	3.4%	0	0%

留年者4名

## 【4年次】

学 部	学 科	令和6年3月31日 現在の在籍者	0単位		1～10単位		11～20単位		21～30単位		31～40単位		41～50単位		51単位以上	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
保健医 療学部	柔道整復学科	60	0	0%	4	6.7%	55	91.7%	1	1.7%	0	0%	0	0%	0	0%
	鍼灸学科	26	0	0%	1	3.8%	25	96.2%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	理学療法学科	55	0	0%	6	10.9%	49	89.1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
保健医療学部計		141	0	0%	11	7.8%	129	91.5%	1	0.7%	0	0%	0	0%	0	0%
和歌山 保健医 療学部	リハビリテーション学科	84	0	0%	0	0%	52	61.9%	32	38.1%	0	0%	0	0%	0	0%
	看護学科	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
和歌山保健医療学部計		84	0	0%	0	0%	52	61.9%	32	38.1%	0	0%	0	0%	0	0%
合計		225	0	0%	11	4.9%	181	80.4%	33	14.7%	0	0%	0	0%	0	0%

- ① 卒業年次学生については、実際の卒業（離籍）日時点における数値とする。
- ② 在籍者数には休学者及び留年者を含み、その内訳を欄外に記載することとする。ただし、当該年度中の退学者は含めない
- ③ 教職などの卒業要件に関係しない単位についてもカウントすること。
- ④ 改組等により学部・学科の名称等を変更した場合は、新旧の学部・学科名をすべて記載し、その旨を欄外に記載すること。
- ⑤ 累計ではなく、単年度の修得単位数を記載すること。
- ⑥ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。
- ⑦ 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合は、6年次まで表を作成し、記載すること。

表3-4

年間履修登録単位数の上限と進級、卒業（修了）要件（単位数）

	学部・学科 年次	保健医療学部				和歌山保健医療学部		観光学部
		柔道整復 学科	鍼灸学科	理学療法 学科	口腔保健 学科	リハビリ テーション 学科	看護学科	観光学科
年間履修登録単位数の上限	1年次	48	48	48	48	48	48	48
	2年次	48	48	48	48	48	48	48
	3年次	48	48	48	48	48	48	48
	4年次	48	48	48	48	48	48	48
進級の要件(単位数)	1年次							
	2年次							
	3年次							
卒業の要件(単位数)		127	126	129	124	129	125	124

①保健医療学部では、令和3年度入学生から進級要件を定めていない。ただし、別途、先修条件を定めている。

②和歌山保健医療学部（リハビリテーション学科/看護学科・進級要件

2年次への進級要件 1年次に開講した専門基礎科目及び専門科目の単位のうち原則として未修単位数が8単位以内であること。

3年次への進級要件 1年次及び2年次に開講した必修科目の全ての単位を修得していること。

4年次への進級要件 1年次から3年次までに開講した必修科目の全ての単位を修得していること。

③観光学部では、進級要件を定めていない。

① 医、歯、薬、獣医学系あるいは獣医（関係）学科をもつ学部の場合には、年間履修登録単位数の上限を6年次まで、進級の要件（単位数）を5年次まで作成すること。

② 単位数以外の進級要件がある場合には、その旨を欄外に記載すること。

③ 上に示した表が大学の実態に当てはまらない場合は、大学の実態に合わせた独自の表を作成すること。

④ 学部のみについて記載すること（研究科、通信教育ともに記載不要）。ただし、通信教育課程のみの大学の場合は、この表に準じて

記載すること。大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替えて記載すること。

表4-1

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科				必修科目	全開設授業科目
保健医療学部	柔道整復学科	学部共通	専任担当科目数(a)	6.17	21.17
			兼任担当科目数(b)	4.83	11.83
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	56%	64%
		専門基礎	専任担当科目数(a)	26.5	30.17
			兼任担当科目数(b)	4.5	6.83
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	85%	82%
		専門	専任担当科目数(a)	38	44.33
			兼任担当科目数(b)	1	6.67
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	97%	87%
	鍼灸学科	学部共通	専任担当科目数(a)	6.25	21.25
			兼任担当科目数(b)	2.75	11.75
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	69%	64%
		専門基礎	専任担当科目数(a)	21.33	29
			兼任担当科目数(b)	3.67	8
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	85%	78%
		専門	専任担当科目数(a)	46	56.5
			兼任担当科目数(b)	3	5.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	94%	91%

保健医療学部	理学療法学科	学部共通	専任担当科目数(a)	7	24
			兼任担当科目数(b)	3	10
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	70%	71%
		専門基礎	専任担当科目数(a)	23.67	32.17
			兼任担当科目数(b)	5.33	5.83
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	82%	85%
		専門	専任担当科目数(a)	40.5	50.5
			兼任担当科目数(b)	0.5	0.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	99%	99%
	口腔保健学科	学部共通	専任担当科目数(a)	3.5	20.5
			兼任担当科目数(b)	2.5	7.5
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	58%	73%
		専門基礎	専任担当科目数(a)	14.17	14.17
			兼任担当科目数(b)	1.83	1.83
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	89%	89%
		専門	専任担当科目数(a)	17.67	17.67
			兼任担当科目数(b)	6.33	6.33
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	74%	74%
		選択必修	専任担当科目数(a)	6	6
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	100%	100%

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
和歌山保健医療学部	リハビリテーション 学科	学部共通	専任担当科目数( a )	8	23.6
			兼任担当科目数( b )	1	10.4
			専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	88.9%	69.4%
		専門基礎	専任担当科目数( a )	18	22
			兼任担当科目数( b )	11	13
			専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	62.1%	62.9%
		専門	専任担当科目数( a )	67.1	78.8
			兼任担当科目数( b )	5.9	7.2
			専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	91.9%	91.6%
	看護学科	学部共通	専任担当科目数( a )	5	15.1
			兼任担当科目数( b )	5	14.9
			専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	50.0%	50.3%
		専門基礎	専任担当科目数( a )	13.2	14.2
			兼任担当科目数( b )	7.9	8.9
			専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	62.6%	61.5%
専門		専任担当科目数( a )	49	54	
		兼任担当科目数( b )	0	0	
		専兼比率 ( a/(a+b)*100 )	100.0%	100.0%	

学部・学科			必修科目	全開設授業科目	
観光学部	観光学科	基礎教育科目	専任担当科目数(a)	12	13
			兼任担当科目数(b)	2	9
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	85.7%	59.1%
		専門教育科目	専任担当科目数(a)	0.5	0.5
			兼任担当科目数(b)	3.5	5.2
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	12.5%	8.8%
		卒業研究	専任担当科目数(a)	0	0
			兼任担当科目数(b)	0	0
			専兼比率 ( $a/(a+b)*100$ )	0	0

\*R6年度開設のため、1年次開講科目についてのみ記載

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。  
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。

表4-2

職員数と職員構成（正職員・嘱託・パート・派遣別、男女別、年齢別）

	正職員	嘱託	パート (アルバイト も含む)	派遣	合計
人数	65	—	22	—	87
%	74.7%	—	25.3%	—	100.0%

	正職員						
	男	うち 管理職	女	うち 管理職	男女 正職員 合計	管理職 合計	正職員合計 に対する 年齢別の割合 (%)
20歳代	6	0	9	0	15	0	23.1%
30歳代	4	0	12	0	16	0	24.6%
40歳代	3	0	6	0	9	0	13.8%
50歳代	6	2	9	2	15	4	23.1%
60歳代	7	3	3	0	10	3	15.4%
その他	0	0	0	0	0	0	—
合計	26	5	39	2	65	7	100.0%

定年	65歳	「管理職の定義欄」（記述） (例)課長以上
役職定年	65歳	
選択定年	歳	

- ① 役職定年及び選択定年がある場合は記載すること。
- ② 管理職の定義を「管理職の定義欄」に記載すること。
- ③ パートの欄には臨時職員等も含めて記載し、欄外にその旨を記載すること。
- ④ 派遣には紹介予定派遣者を含めて記載すること。
- ⑤ 附属施設の医療系の職員は、別表を作成すること。ただし、大学職員としてカウントしている場合は、含めて記載すること。
- ⑥ 法人本部を設置している場合、法人本部の職員として発令されている者であっても大学等の業務を行っている場合は、その職員数を含めて算出し、欄外にその旨を記載すること。

**表5-1**

財務情報の公表（前年度実績）

**【閲覧の方法】**

閲覧の方法 （自由筆記）	本学ホームページの情報の公開の「財務の公開」より閲覧できる。
-----------------	--------------------------------

**【その他の開示方法】**

自己点検・ 評価報告書			学内広報誌			大学機関紙			財務状況に 関する報告書			学内LAN			ホームページ （ウェブサイト 等）			その他 （一般向けの 経済紙等）			開示請求があれ ば対応する		
資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借	資金	事業	貸借
○	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	-	-	○	○	○	-	-	-	○	○	○

- ① 財務情報の閲覧の方法を自由筆記すること。
- ② **【その他の開示方法】**について、あてはまる部分に○印を記載すること。
- ③ 受審前々年度決算の資金収支計算書（資金）・事業活動収支計算書（事業）・貸借対照表（貸借）について、受審前年度に公表したものをすべて記載すること。

表5-2

事業活動収支計算書関係比率（法人全体のもの）

	比 率	計算式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	56.7%	56.3%	54.7%	45.9%	43.5%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	66.5%	67.9%	65.6%	55.4%	53.8%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	26.6%	31.5%	34.0%	34.0%	39.5%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	37.7%	27.1%	30.0%	18.2%	17.1%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%	0.6%	
6	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	34.9%	5.3%	34.5%	8.7%	3.3%	
7	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	129.3%	137.6%	121.8%	92.8%	122.3%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	85.3%	82.8%	83.3%	82.9%	80.8%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	43.3%	20.1%	46.3%	7.3%	1.8%	
	経常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{経常収入}}$	0.3%	1.9%	0.0%	0.2%	1.7%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	7.2%	8.1%	5.9%	8.0%	7.5%	
	経常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{経常収入}}$	6.7%	9.9%	11.0%	8.8%	8.2%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	49.6%	31.2%	46.0%	1.6%	20.9%	
12	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	7.6%	9.9%	9.3%	9.9%	7.5%	
13	経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	-22.5%	-16.4%	-20.0%	0.5%	-8.4%	
14	教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	-21.8%	-15.6%	-19.2%	1.0%	-8.3%	

- ① 「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。  
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、表5-2のみを作成し、表5-3には記載しないこと。  
 ただし、医・歯学部などで附属病院を併設している場合には、表5-3も作成すること。

表5-3

事業活動収支計算書関係比率（大学単独）

	比 率	計算式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{經常収入}}$	56.0%	53.0%	47.1%	35.8%	29.3%	
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	62.0%	61.2%	55.8%	42.6%	34.5%	
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{經常収入}}$	22.3%	34.9%	41.5%	42.8%	54.3%	
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{經常収入}}$	9.3%	9.6%	7.5%	12.3%	13.6%	
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{經常収入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6	事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	12.6%	2.2%	4.1%	9.3%	3.5%	
7	基本金組入後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$	87.4%	97.8%	95.9%	90.7%	96.5%	
8	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{經常収入}}$	90.4%	86.5%	84.3%	84.2%	84.9%	
9	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	1.1%	0.7%	0.4%	0.3%	1.3%	
	經常寄付金比率	$\frac{\text{教育活動収支の寄付金}}{\text{經常収入}}$	0.9%	0.7%	0.0%	0.0%	0.5%	
10	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	5.9%	10.4%	12.9%	8.5%	6.1%	
	經常補助金比率	$\frac{\text{教育活動収支の補助金}}{\text{經常収入}}$	5.9%	10.4%	12.9%	8.5%	6.1%	
11	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
12	減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{經常支出}}$	5.9%	12.0%	14.4%	12.4%	8.3%	
13	經常収支差額比率	$\frac{\text{經常収支差額}}{\text{經常収入}}$	12.4%	2.5%	3.9%	9.1%	2.8%	
14	教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	12.4%	2.5%	3.9%	9.1%	2.8%	

① 「学校法人会計基準」に基づく事業活動収支計算書を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。

② 大学単独のものを記載すること（医、歯系学部を有する大学の場合、附属病院などを除外すること）。

表5-4

貸借対照表関係比率（法人全体のもの）

	比 率	計算式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	84.7%	82.5%	84.1%	77.6%	86.0%	
2	有形固定資産構成比率	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{総資産}}$	75.9%	77.3%	79.9%	73.0%	78.6%	
3	特定資産構成比率	$\frac{\text{特定資産}}{\text{総資産}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
4	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	15.3%	17.5%	15.9%	22.4%	14.0%	
5	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債+純資産}}$	30.6%	31.9%	26.0%	27.0%	23.6%	
6	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債+純資産}}$	12.6%	13.8%	14.9%	16.9%	19.2%	
7	内部留保資産比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{総負債}}{\text{総資産}}$	-29.2%	-29.8%	-26.6%	-22.2%	-31.3%	
8	運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産}-\text{外部負債}}{\text{経常支出}}$	-76.7%	-70.7%	-57.4%	-37.5%	-45.0%	
9	純資産構成比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	56.8%	54.2%	59.1%	56.0%	57.1%	
10	繰越収支差額 構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+純資産}}$	-8.4%	-14.7%	-16.8%	-13.5%	-19.9%	
11	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	149.0%	152.1%	142.3%	138.5%	150.5%	
12	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	96.9%	95.7%	98.8%	93.4%	106.5%	
13	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	121.7%	126.7%	106.7%	132.3%	72.9%	
14	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	43.2%	45.8%	40.9%	44.0%	42.9%	
15	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	76.0%	84.4%	69.2%	78.5%	75.1%	
16	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	125.1%	129.8%	118.7%	167.9%	80.4%	
17	退職給与引当 特定資産保有率	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
18	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	74.4%	77.4%	82.4%	80.5%	81.8%	
19	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額（図書を除く）}}{\text{減価償却資産取得価額（図書を除く）}}$	18.8%	18.8%	19.7%	22.6%	23.3%	
20	積立率	$\frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$	113.7%	129.5%	111.6%	156.7%	71.5%	

① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を用いて、表に示された計算式により、比率を記載すること。

表5-5 要積立額に対する金融資産の状況（法人全体のもの）（過去5年間）（単位：千円）

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	要積立額	金融資産								
退職給与引当金	94,582	0	103,406	0	111,761	0	119,290	0	124,002	0
減価償却累計額	1,723,431	0	1,851,999	0	2,306,874	0	2,761,949	0	3,238,474	0
2号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3号基本金引当資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4号基本金	203,873		272,357		272,357		357,000		357,000	
借入金	4,390,555		5,052,155		5,096,085		5,240,225		4,223,954	
未払金・割賦金	187,533		121,780		165,201		316,964		357,733	
その他引当特定資産		0		0		0		0		0
現金預金		1,904,030		2,720,753		2,596,897		4,436,276		2,433,184
有価証券		196,766		151,766		151,766		151,766		1,766
未収入金		248,409		38,595		365,443		192,884		388,845
計	6,599,974	2,349,205	7,401,697	2,911,114	7,952,278	3,114,106	8,795,428	4,780,926	8,301,163	2,823,795
総資産		15,019,884		16,154,728		19,155,636		21,039,164		21,095,162
総資産に対する金融資産の割合		15.6%		18.0%		16.3%		22.7%		13.4%
4号基本金に対する現金預金の割合		933.9%		999.0%		953.5%		1242.7%		681.6%

学生生徒等納付金に係る学生数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
宝塚医療大学	567	752	936	1,338	2,200
平成医療学園専門学校	515	432	407	349	472
横浜医療専門学校	369	394	403	426	453
なにわ歯科衛生士専門学校	337	339	351	342	351
名古屋平成看護医療専門学校	175	145	273	374	423
日本総合医療専門学校		133	115	102	103
和歌山看護専門学校			113	73	35
福島医療専門学校					454
合計	1,963	2,195	2,598	3,004	4,491

- ① 「学校法人会計基準」に基づく貸借対照表を参照して記載すること。
- ② 「学生生徒等納付金に係る学生数」の欄には大学及び大学院のほか、同一法人内の他の学校も含めて記載すること。